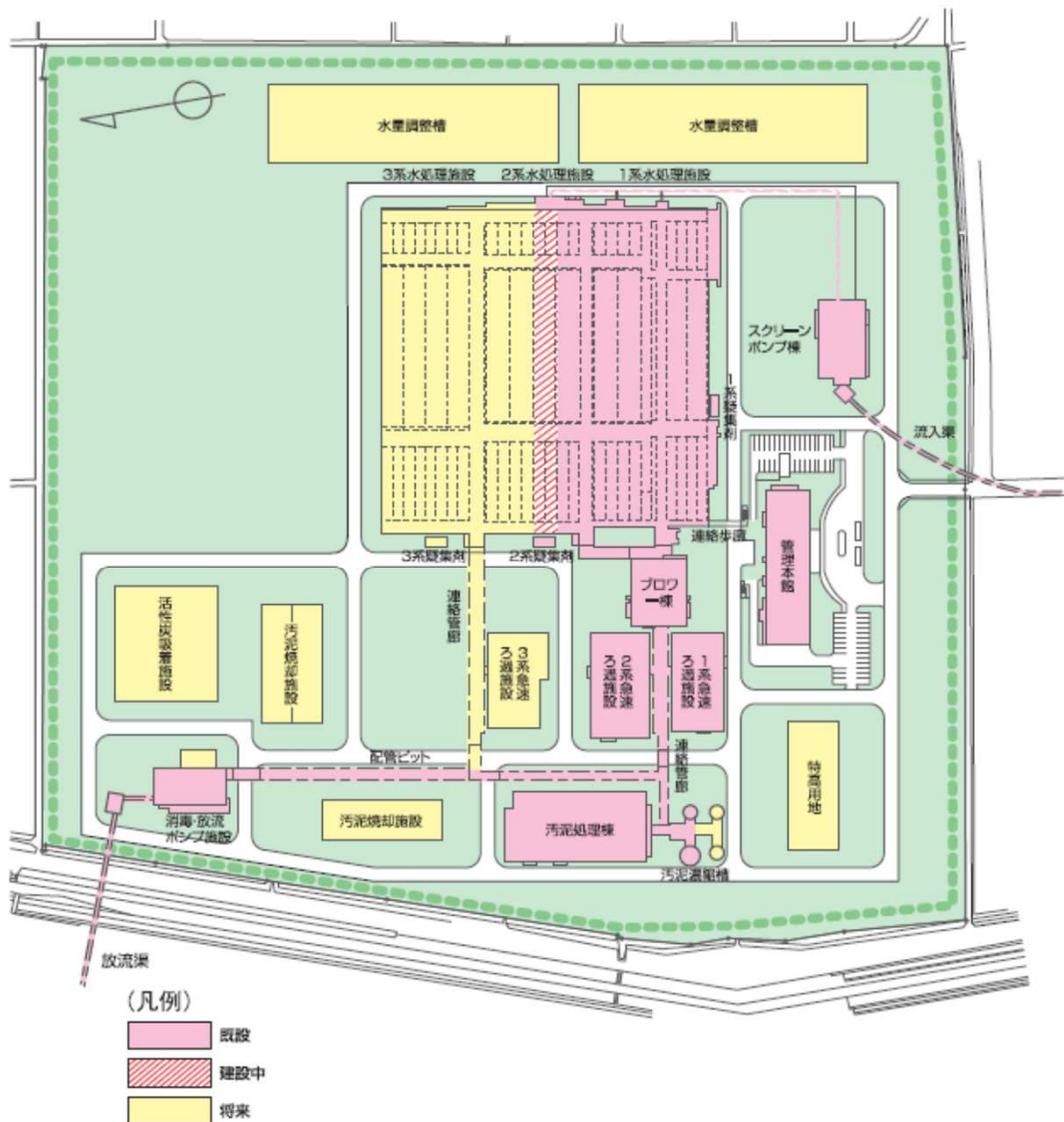


中勢沿岸流域下水道（松阪処理区）
松阪浄化センターの維持管理

- (1) 施 設 配 置 図
- (2) 幹 線 管 渠 状 況 図
- (3) 施 設 計 画 と 現 況
- (4) 設 備 概 要
- (5) 処 理 フ ロ ー
- (6) 水 質 管 理 状 況
- (7) 処 理 水 量
- (8) 電 力 ・ 水 道 ・ 薬 品 ・ 燃 料
- (9) 汚 泥 脱 水 処 理
- (10) 施 設 点 検 業 務 の 概 要
- (11) 水 質 試 験 業 務
- (12) 周 辺 環 境 調 査

(1) 松阪浄化センター施設配置図



計画概要

項目	区分	
	全体計画	認可計画
処理区域面積(ha)	6,773.8	3,297.8
処理区域内人口(人)	171,070	113,807
処理能力(m ³ /日最大)	93,600	56,100
処理方法	凝集剤添加嫌気-無酸素-好気法+急速ろ過法	
排除方式	分流式	
処理場敷地(ha)	21.0	21.0

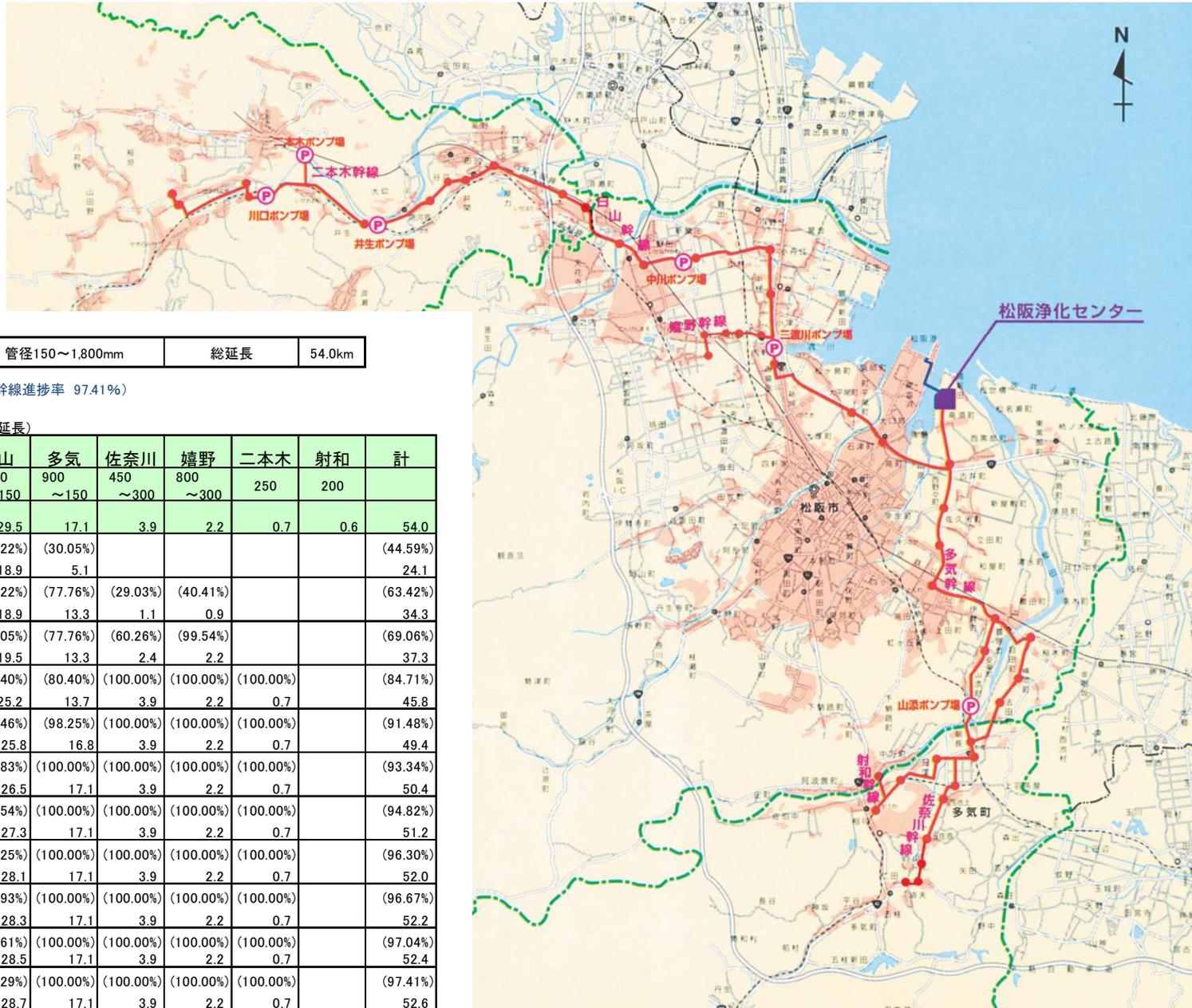
関連公共下水道の内訳

市町村名	計画処理面積(ha)	処理区域内人口(人)	計画処理水量(m ³)
松阪市	5,099.9	137,200	77,918
津市	1,208.5	25,880	11,020
多気町	465.4	7,990	4,642
合計	6,773.8	171,070	93,580

経過の概要

平成 2年 1月19日	中勢沿岸流域下水道(松阪処理区)都市計画決定
平成 2年10月 9日	同下水道法による事業認可
平成 2年10月 9日	同都市計画法による事業認可
平成 5年 6月15日	白山幹線管渠工事着手
平成 6年12月20日	松阪浄化センター工事着手
平成10年 3月22日	供用開始記念式典及び記念イベント
平成10年 4月 1日	松阪市、嬉野町、三雲町一部供用開始
平成13年 4月 1日	一志町一部供用開始
平成16年 4月 1日	多気町一部供用開始
平成17年 1月 1日	松阪市、嬉野町、三雲町、飯南町、飯高町 合併
平成18年 1月 1日	津市、久居市、河芸町、芸濃町、美里村、安濃町、香良洲町、一志町、白山町、美杉村 合併
平成18年 1月 1日	多気町、勢和村 合併
平成19年 4月 1日	旧白山町(津市)一部供用開始

(2) 松阪処理区幹線管渠状況図



6幹線	管径150~1,800mm	総延長	54.0km
-----	---------------	-----	--------

(平成25年度 幹線進捗率 97.41%)

(整備延長: 累計延長)

幹線名	白山	多気	佐奈川	嬉野	二本木	射和	計
管径(mm)	1,800 ~150	900 ~150	450 ~300	800 ~300	250	200	
延長(Km)	29.5	17.1	3.9	2.2	0.7	0.6	54.0
H15年度	(64.22%) 18.9	(30.05%) 5.1					(44.59%) 24.1
H16年度	(64.22%) 18.9	(77.76%) 13.3	(29.03%) 1.1	(40.41%) 0.9			(63.42%) 34.3
H17年度	(66.05%) 19.5	(77.76%) 13.3	(60.26%) 2.4	(99.54%) 2.2			(69.06%) 37.3
H18年度	(85.40%) 25.2	(80.40%) 13.7	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(84.71%) 45.8
H19年度	(87.46%) 25.8	(98.25%) 16.8	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(91.48%) 49.4
H20年度	(89.83%) 26.5	(100.00%) 17.1	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(93.34%) 50.4
H21年度	(92.54%) 27.3	(100.00%) 17.1	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(94.82%) 51.2
H22年度	(95.25%) 28.1	(100.00%) 17.1	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(96.30%) 52.0
H23年度	(95.93%) 28.3	(100.00%) 17.1	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(96.67%) 52.2
H24年度	(96.61%) 28.5	(100.00%) 17.1	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(97.04%) 52.4
H25年度	(97.29%) 28.7	(100.00%) 17.1	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(97.41%) 52.6

(3) 施設計画と現況

名称	形状区分 形状寸法	全体計画	平成25年度現在		
			土木建築	機械電気	摘要
スクリーン	水路幅2.6m	2水路	2水路	1水路	
主ポンプ	13.9m ³ /min 27.8m ³ /min 19.8m ³ /min	2台 2台 2台	— — —	2台 2台 —	
最初沈殿池	L 24.0m × W 4.5m × H 3.0m L 16.0m × W 5.3m × H 3.0m L 14.8m × W 4.9m × H 3.0m	4池 12池 8池	4池 8池 —	4池 6池 —	
反応槽 (嫌気槽)	L 4.5m × W 9.5m × H 6.0m × N 1 L 6.7m × W 11.1m × H 6.0m × N 1 L 6.0m × W 10.3m × H 6.0m × N 1	2池 6池 4池	2池 4池 —	2池 3池 —	
反応槽 (無酸素槽)	L 4.5m × W 9.5m × H 6.0m × N 1 L 5.7m × W 9.5m × H 6.0m × N 3 L 23.0m × W 11.1m × H 6.0m × N 1 L 17.0m × W 10.3m × H 6.0m × N 1	2池 2池 6池 4池	2池 2池 4池 —	2池 2池 3池 —	
反応槽 (好気槽)	L 5.7m × W 9.5m × H 6.0m × N 1 L 5.9m × W 9.5m × H 6.0m × N 6 L 44.5m × W 11.1m × H 6.0m × N 1 L 38.6m × W 10.3m × H 6.0m × N 1	2池 2池 6池 4池	2池 2池 4池 —	2池 2池 3池 —	
最終沈殿池	L 42.0m × W 4.5m × H 3.5m L 40.1m × W 5.3m × H 3.5m L 37.0m × W 4.9m × H 3.5m	4池 12池 8池	4池 8池 —	4池 6池 —	
急速ろ過 (ろ過池)	L 8.0m × W 4.3m L 7.5m × W 5.2m L 7.5m × W 4.3m	4池 4池 4池	4池 4池 —	4池 1池 —	
消毒滅菌池	L 115.0m × W 2.5m × H 2.5m L 48.0m × W 2.5m × H 2.5m	1池 1池	1池 —	1池 —	
次亜塩素酸ソーダ 貯留槽	4m ³ 8m ³	1槽 2槽	— —	1槽 1槽	
放流ポンプ	13.0m ³ /min 28.7m ³ /min 20.2m ³ /min	2台 2台 2台	— — —	2台 2台 —	
送風機	35m ³ /min 74m ³ /min	1台 5台	— —	2台 2台	
汚泥重力濃縮タンク	φ 6.2m H 3.0m φ 9.4m H 3.0m φ 6.5m H 3.0m	1槽 1槽 2槽	1槽 1槽 —	1槽 1槽 —	
脱水機	造粒濃縮機付ベルトプレス ろ布幅 2m ろ過速度 150kgDS/m/h	4台	—	4台	
自家発電機	1,250KVA 2,000KVA	1台 1台	— —	1台 —	
幹線管渠	φ 150mm ~ φ 1,800mm	54,000m	52,600m	—	
放流渠	φ 1,350mm	1,200m	1,200m	—	
中継ポンプ場	三渡川ポンプ場	破碎機	2台	—	2台
		4.6m ³ /min	2台	—	2台
		5.1m ³ /min	1台	—	—
		11.5m ³ /min	2台	—	2台
	中川ポンプ場	破碎機	2台	—	2台
		2.9m ³ /min	1台	—	—
		8.0m ³ /min	2台	—	2台
		5.0m ³ /min	1台	—	1台
	井生ポンプ場	1.9m ³ /min	2台	—	2台
		1.5m ³ /min	2台	—	—
	二本木ポンプ場	破碎機	2台	—	1台
		0.9m ³ /min	1台	—	1台
		1.1m ³ /min	2台	—	2台
	川口ポンプ場	破碎機	1台	—	1台
0.9m ³ /min		2台	—	—	
1.0m ³ /min		2台	—	2台	
山添ポンプ場	破碎機	2台	—	1台	
	2.1m ³ /min	2台	—	—	
	2.4m ³ /min	2台	—	2台	

(4)設備概要

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数	
ス ク リ ー ン ポ ンプ 棟	ス ク リ ー ン 備	流入ゲート	外ねじ式鋳鉄製電動ゲート 幅1,500mm×高1,500mm	7.5	2	
		粗目スクリーン	鋼製バースクリーン 目幅100mm×取付角度60°	—	2	
		揚砂ポンプ	水中サイドポンプ φ100mm 0.5m ³ /min	7.5	1	
		自動除塵機	間欠式前面かき揚げ形 目幅20mm×取付角度70°	3.7	1	
		流出ゲート	外ねじ式鋳鉄製手動ゲート 幅1,500mm×高1,500mm	—	2	
		連通ゲート	外ねじ式鋳鉄製手動ゲート 幅1,000mm×高1,000mm	—	1	
		No.1し渣搬出機	トラフ形ベルトコンベヤ ベルト幅600mm	1.5	1	
		No.2し渣搬出機	トラフ形傾斜ベルトコンベヤ ベルト幅600mm	1.5	1	
		沈砂分離器	サイクロン形 約0.5m ³ /min	—	1	
		沈砂・し渣洗浄機	機械攪拌式	4.85	1	
		し渣脱水機	スクリー式	3.7	1	
		No.3し渣搬出機	急傾斜形ベルトコンベヤ ベルト幅750mm	3.7	1	
		し渣ホッパ	電動カットゲート式ホッパ 10m ³	1.5	1	
		No.1ポンプ井攪拌機	水中ミキサー 約φ370mm	2.5	1	
		No.2ポンプ井攪拌機	水中ミキサー 約φ220mm	2.4	1	
		スクリーンかす吊上機	電動ホイスト 1.0t 12m	1.56	1	
		沈砂コンテナ吊上機	電動ホイスト 1.0t 24m	2.66	1	
		機器搬出入機	ギャードトオリ付チェーンブロック 2.8t	—	1	
		スカムコンテナ吊上機	電動ホイスト 1.0t	2.66	1	
	脱 臭 備	床排水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ φ65mm 0.2m ³ /min	1.5	2	
		No.1貯留槽流出弁	電動外ねじ仕切弁 φ100mm	0.2	1	
		No.2貯留槽流出弁	電動外ねじ仕切弁 φ150mm	0.4	1	
		脱臭ファン	片吸込ターボファン 35m ³ /min	3.7	1	
		活性炭吸着塔	堅形カートリッジ式 35m ³ /min	—	1	
		エリミネーター	慣性衝突式 35m ³ /min	—	1	
		ポ ンプ 棟 設 備	ポンプ井排水ポンプ	フライホイール付水中汚水ポンプ φ200 3.1m ³ /min*26m	30	2
			ポンプ井排水ポンプ吐出弁	電動偏心構造弁 φ200	0.4	2
			No.1主ポンプ	立軸渦巻斜流ポンプ φ350mm 13.9m ³ /min	—	2
			No.1主ポンプ用電動機	カゴ形誘導電動機	110	2
	No.1主ポンプ吸込弁		外ねじ式仕切弁 φ350mm	—	2	
	No.1主ポンプ逆止弁		鋳鉄製スイング式逆止弁 φ350mm	—	2	
	No.1主ポンプ吐出弁(1)		電動仕切弁 φ350mm	0.75	2	
	No.1主ポンプ吐出弁(2)		外ねじ式仕切弁 φ350mm	—	2	
	No.2主ポンプ		立軸渦巻斜流ポンプ φ500mm 27.8m ³ /min	—	2	
	No.2主ポンプ用電動機		カゴ形誘導電動機	220	2	
	No.2主ポンプ吸込弁		外ねじ式仕切弁 φ500mm	—	2	
	No.2主ポンプ逆止弁		鋳鉄製スイング式逆止弁 φ500mm	—	2	
	No.2主ポンプ吐出弁(1)		電動仕切弁 φ500mm	0.75	2	
	No.2主ポンプ吐出弁(2)		外ねじ式仕切弁 φ500mm	—	2	
	No.3主ポンプ吸込弁		外ねじ式仕切弁 φ700mm	—	2	
	1~3系保守弁		外ねじ式仕切弁 φ500mm	—	2	
	切替弁		外ねじ式仕切弁 φ1000mm	—	1	
	給水ユニット		圧力式自動給水ユニット 0.08m ³ /min	3.7	1	
	貯留タンク		FRP製耐震形 2.0m ³	—	1	
	床排水ポンプ		水中汚水汚物ポンプ φ65mm 0.2m ³ /min	3.7	2	
	天井クレーン設備	手動 5.0t	—	1		
	主ポンプ設備機器搬入機	手動式チェーンブロック 5.0t	—	1		
ポンプ井排水ポンプ吊上機	手動式チェーンブロック 1.5t	—	1			
ポンプ井排水ポンプ仕切弁	手動外ねじ式仕切弁 φ200mm	—	1			

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
水 処 理 棟 備	水 処 理 設 備	1系着水井可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1500*H 500	—	1
		2系着水井可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1700*H 500	—	1
		初沈流入ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 500*H 500	—	4
		初沈流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 600*H 850	—	4
		No.1初沈流入水路可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 800*H 400	—	1
		No.2初沈流入水路可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1000*H 400	—	1
		2系初沈流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 600*H 850	—	1
		初沈汚泥掻寄機	チェーンフライト式	0.75	4
		初沈汚泥掻寄機	チェーンフライト式	0.4	6
		初沈汚泥引抜弁	電動遍心構造弁φ200	0.2	10
		初沈汚泥吐出弁	電動遍心構造弁φ100	0.2	2
		初沈汚泥ポンプ	横軸無閉塞形φ100*1m ³ /mim*15m	7.5	2
		初沈スカムスキマー	電動式パイプスキマーφ300*L4500	0.2	10
		初沈スカム移送ポンプ	横軸無閉塞形φ100*1m ³ /mim*9m	5.5	4
		スカムスクリーン	回転ドラム形処理量1.0m ³ /min	0.75	1
		バイパスゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1200*H 500	—	1
		バイパスゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1200*H 700	—	1
		バイパススクリーン	手掻き式W1600*H1400 目幅20	—	1
		バイパススクリーン	手掻き式W1550*H1300 目幅20	—	1
		初沈流出ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 700*H 700	—	1
		初沈流出ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1000*H 500	—	1
		No.2初沈流出ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 900*H 500	—	1
		バイパス流出ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1000*H 700	—	1
		バイパス流出ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 900*H 900	—	1
		No.2バイパス流出ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1200*H 700	—	1
		初沈床排水ポンプ	水中汚水ポンプφ65*0.3m ³ /mim*9.5m	1.5	4
		生物反応槽流入ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 400*H 300	—	1
		初期用生物反応槽流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製角形可動堰W 800*H 300 揚程300	—	1
		2系生物反応槽流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製角形可動堰W 1200*H 400	—	1
		初期用生物反応槽仕切ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1200*H 1200	—	1
		返送汚泥流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製角形可動堰W 400*H 400 揚程400	—	5
		生物反応流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製角形可動堰W 1200*H 300 揚程300	—	2
		生物反応流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製角形可動堰W 1200*H 400 揚程400	—	2
		嫌気槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	2.2	1
		嫌気槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	3.7	1
		嫌気槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	5.5	3
		無酸素槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	2.2	4
		無酸素槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	3.7	4
		無酸素槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	5.5	6
		無酸素槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	11	2
		好気槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	2.2	1
		好気槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	5.5	6
		散気装置 A	硝化対応型全面曝気式 設置水深6m 38.2mg/L・時	—	1
		散気装置 B	硝化対応型全面曝気式 設置水深6m 37.9mg/L・時	—	1
		散気装置 C	超微細泡旋回流式 設置水深5m 46.5mg/L・時	—	1
		2系散気装置	片旋回曝気式 設置水深6m 25.5m ³ /min	—	1
		水中攪拌機吊上装置	ギヤードトロッリ付チェーンブロック 1t H5m	—	1
水中攪拌機吊上装置	ギヤードトロッリ付チェーンブロック 2t H5m	—	2		
循環水ポンプ	吸込スクリー付汚泥ポンプ込φ300*7.9m ³ /mim*3.5m	11	3		
循環水ポンプ	吸込スクリー付汚泥ポンプ込φ300*9.5m ³ /mim*5.0m	18.5	5		

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数		
水 処 理 棟	水 処 理 設 備	循環水吐出弁	電動偏心構造弁 φ 250	0.2	4		
		空気流量調整弁	電油操作式バタフライ弁 φ 300	0.4	4		
		空気流量調整弁	電油操作式バタフライ弁 φ 200	0.4	1		
				生物反応槽管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ 65*0.3m3/mim*9.5m	1.5	4
				生物反応槽管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ 65*0.3m3/mim*12m	2.2	4
				PAC貯留槽	FRP製タンク φ 2400mm*4.12m 貯留量15m3	—	2
				PAC注入ポンプ	可変式定量ポンプ(ダイヤフラム式) φ 15*0.36ml/min	0.2	7
				終沈流入ゲート	外ねじ式鋳鉄製手動ゲートW 600*H 600 揚程600	—	10
				終沈污泥掻寄機	チェーンフライト式	0.75	4
				終沈污泥掻寄機	チェーンフライト式	0.4	6
				終沈污泥引抜弁	電動偏心構造弁 φ 200	0.2	10
				返送污泥ポンプ	吸込スクリュウ付汚泥ポンプ込 φ 200*2.7m3/mim*4.5m	5.5	2
				返送污泥ポンプ	吸込スクリュウ付汚泥ポンプ込 φ 300*6.0m3/mim*5.0m	11	6
				余剰污泥ポンプ	横軸無閉塞形 φ 100*0.9m3/mim*9m	3.7	2
				余剰污泥ポンプ	吸込スクリュウ付汚泥ポンプ φ 100*1m3/mim*6.5m	3.7	2
				返送污泥吐出弁	電動偏心構造弁 φ 150	0.2	6
				返送污泥吐出弁	電動偏心構造弁 φ 250	0.2	1
				余剰污泥吐出弁	電動偏心構造弁 φ 100	0.2	2
				余剰污泥吐出弁	電動偏心構造弁 φ 150	0.2	4
				余剰污泥連通弁	電動偏心構造弁 φ 350	0.4	1
				終沈スカムスキマー	電動式パイプスキマー φ 300*L4500	0.2	8
				終沈スカムスキマー	電動式パイプスキマー φ 300*L4800	0.2	2
				終沈スカム移送ポンプ	横軸無閉塞形 φ 100*1m3/mim*11m	5.5	4
				終沈管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ 65*0.3m3/mim*11m	2.2	4
				終沈管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ 65*0.3m3/mim*10m	1.5	2
				終沈管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ 65*0.6m3/mim*10m	2.2	2
				初沈・反応槽搬入チェーンブロック	手動式 2t H10m	—	3
				終沈搬入チェーンブロック	手動式 2t H 9m	—	2
		ブ ロ ワ ー 棟	ブ ロ ワ ー 設 備	鋼板製多段ブロワー	φ 300*φ 250*74m3/min*6900mmAq	130	2
				鋼板製多段ブロワー	φ 200*φ 150*35m3/min*6900mmAq	75	2
				送風機用電動吐出弁	電動バタフライ弁 φ 250	0.2	2
				送風機用電動吐出弁	電動バタフライ弁 φ 150	0.2	2
				自動巻取型乾式空気濾過機	280m3/min	0.2	1
湿式空気濾過機	回転油膜式280m3/min			0.2	1		
天井走行クレーン	チェーンブロック 5t			—	1		
手動切替弁	600A			—	1		
脱 臭 設 備 そ の 他	脱臭塔		活性炭吸着90m3/min 酸性ガス、塩基性ガス、中性ガス	—	2		
	脱臭塔		活性炭吸着140m3/min アルカリ性ガス、酸性ガス、中性ガス	—	1		
	脱臭ファン		片吸込ターボファン90m3/min 300mmAq	11	2		
	脱臭ファン		片吸込ターボファン70m3/min 2.45kPa	5.5	1		
	高架水槽		FRPサンド板一体型 2m3	—	1		
	高架水槽		FRPサンド板組立型10.5m3	—	1		
	管廊床排水ポンプ		据置式水中モーターポンプ φ 65*0.3m3/mim*8m	1.5	2		
散水給水ユニット	圧力一定式自動給水ユニット 0.8m3/min	3.7*2	1				
	散水給水タンク	FRP製 単体型 12m3	—	1			

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数	
1	急速 ろ過 設備	原水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ400*φ350*12.9m ³ /min*5.1m	22	2	
		原水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ200*φ200*6.3m ³ /min*5.7m	11	2	
		原水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ150*φ150*3.2m ³ /min*5.3m	5.5	2	
		逆洗ポンプ	両吸込渦巻ポンプ φ600*φ500*33m ³ /min*5.9m	55	2	
		原水流入ゲート	電動外ねじ式鋳鉄ゲート W600*H600	0.75	4	
		逆洗排水ゲート	電動外ねじ式鋳鉄ゲート W600*H600	0.75	4	
		原水槽バイパスゲート	外ねじ式鋳鉄ゲート W800*H800	—	1	
		原水流入可動堰	外ねじ式鋳鉄可動堰 W500*H500	—	4	
		処理水バイパス可動堰	外ねじ式鋳鉄可動堰 W1000*H1000	—	1	
		集水装置	水空気同時逆洗型硬質ポリエチレン製多孔ブロック	—	4	
		原水吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ350	0.75	2	
		原水吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ200	0.4	2	
		原水吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ150	0.2	2	
		逆洗吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ500	1.5	4	
		逆洗流入弁	電動バタフライ弁 φ700	0.2	4	
		処理水弁	電動バタフライ弁 φ350	0.2	4	
		空気定量流量弁	オリフイス式250A	—	1	
		空気洗浄弁	電動バタフライ弁 φ250	0.2	4	
		空洗風量計	差圧式ダイヤフラム形 φ250 41.3m ³ /min	—	1	
		空洗圧力計	ブルドン管式φ100 0~0.1MPa	—	1	
	空洗減圧弁	ダイヤフラム式(微少減圧用)φ150 6700→4800mmAq	—	1		
	天井クレーン	手動式天井クレーン 定格荷重2.8t揚程4m	—	1		
	チェーンブロック	手動式吊上荷重2.8t揚程9.8m	—	1		
	棟	用水 設備 等	消泡水給水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ100*1.04m ³ /min*27.7m	11	3
			汚泥処理棟給水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ100*2.14m ³ /min*8.4m	5.5	2
			シール水給水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ100*0.73m ³ /min*24.8m	7.5	2
			消泡水給水吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ75	0.2	3
			シール給水吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ75	0.2	2
			汚泥処理棟給水吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ100	0.2	2
			急速ろ過施設床排水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ φ80*0.50m ³ /min*7m	2.2	2
			設 備 藻	薬注ユニット	電磁式ダイヤフラムポンプ式ユニット型 φ15*0.37l/min	0.16
	次亜塩素酸ソーダタンク	FRP製縦型定置式 φ1500*H2000 2.7m ³ *2.7m ³		—	2	
	2	急速 ろ過 設備	No.1, 2原水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ200*φ150*3.6m ³ /min	7.5	2
			No.3, 4原水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ200*7.2m ³ /min	15	2
No.5, 6逆洗ポンプ			両吸込渦巻ポンプ φ600*37.5m ³ /min	75	2	
原水流入ゲート			外ネジ式鋳鉄製 W600*H600	0.4	2	
逆洗排出ゲート			外ネジ式鋳鉄製電源ゲート W700*H700	0.75	2	
原水流入可動堰			外ネジ式鋳鉄製手動可動堰 W500*H500	—	1	
原水槽バイパス可動堰			鋳鉄製手動可動堰 W900*H1500	—	1	
集水装置			水空気同時逆洗型硬質ポリエチレン製有孔ブロック	—	1	
No.1, 2原水ポンプ吐出弁			電動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ150	0.2	2	
No.3, 4原水ポンプ吐出弁			電動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ250	0.4	2	
逆洗ポンプ吐出弁			電動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ500	1.5	2	
処理水弁			電動バタフライ弁φ350	0.2	1	
逆洗水流入弁			電動バタフライ弁φ700	0.75	1	
空洗定量弁			φ200*46.8m ³ /min	—	1	
空洗弁			電動バタフライ弁φ250	0.2	1	
空洗風量計			差圧式ダイヤフラム形 SUS製 φ250*46.8m ³ /min	—	1	
空洗減圧弁			ダイヤフラム式φ150 一次圧0.07MPa、2次圧0.05MPa	—	1	
逆洗ポンプ元弁			手動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ600	—	2	
逆洗ポンプ逆止弁	スイング式逆止弁 φ500	—	2			
逆洗ポンプ手動仕切弁	手動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ500	—	4			

過棟		No.5, 6原水ポンプ元弁	手動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ400	—	2
		原水管増設弁	手動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ500	—	1
		原水流入弁	手動バタフライ弁 φ900	—	1
		逆洗水流入仕切弁	電動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ700	—	1
		処理水管仕切弁	電動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ700	—	2
		機械室用天井クレーン	オーバーヘッド型ギヤードトローリー付チェンブロック2.8t	—	1
		搬入室用手動チェンブロック	ギヤードトローリー付チェンブロック式2.8t	—	1
備用水設		消泡水給水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ80*φ65*1.26m ³ /min*42m	15	2
		床排水ポンプ	ボルテックス片水中汚水汚物ポンプ φ65*0.4m ³ /min*9m	1.5	2
設防備藻		薬注ユニット	ユニット型次亜塩素酸注入装置 電磁式ダイヤフラムポンプ	0.2	1
		次亜塩素酸ソーダ貯留タンク	中密度ポリエチレン製 4.0m ³	—	1
消毒・放流ポンプ棟	消毒・放流ポンプ施設	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ	可変式定量ポンプ(ダイヤフラム式) φ15*0.4L/min	0.4	2
		次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ	可変式定量ポンプ(ダイヤフラム式) φ15*0.8L/min	0.4	1
		次亜塩素酸ソーダタンク	FRP+PVC製縦型定置式4.0m ³	—	1
		次亜塩素酸ソーダタンク	FRP+PVC製縦型定置式8.0m ³	—	1
		放流ポンプ井流入蝶型弁	手動蝶型弁 φ1200mm	—	2
		消毒槽バイパスゲート	角形外ネジ式制水扉 W1000*H1000	—	1
		放流ポンプ	縦軸斜流ポンプ φ350*13.0m ³ /min*6.3m	—	2
		同上電動機	縦軸全閉外扇カゴ形 420V Y-Δ	22	2
		放流ポンプ	縦軸斜流ポンプ φ500*28.7m ³ /min*6.6m	—	2
		同上電動機	縦軸全閉外扇カゴ形 420V Y-Δ	55	2
	その他	ポンプ井流入ゲート	角形外ネジ式制水扉 W1500*H1500	—	2
		天井走行クレーン	手動クラブ形 7.5t*6m*7.7m*3.2t	—	1
		高架水槽	FRP製 1500*1500*1500 3.0m ³	—	1
		散水給水ポンプ	水中タービンポンプ φ50*0.20m ³ /min*22m	2.2	2
		潤滑水ポンプ	水中タービンポンプ φ50*0.20m ³ /min*20m	1.5	2
		配管ピット床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ65*0.3m ³ /min*7m	1.5	6
		再利用水消毒ポンプ(東部)	電磁定量型 65ml/min	0.02*2	1
		再利用水消毒ポンプ(南部)	電磁定量型 38ml/min	0.02*2	1
		再利用水電磁流量計	2線電磁流量計 φ65mm	—	1

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数
濃縮汚泥施設	濃縮汚泥設備	汚泥スクリーン	回転ドラム式 φ800 処理量4.0m ³ /min	0.75	1
		汚泥し渣脱水機	処理量3.5m ³ /h スクリュープレス式	3.7	1
		汚泥分配槽稼働堰	外ねじ式鋳鉄可動堰W300*H200	—	2
		汚泥し渣脱水機油圧ユニット		0.4	1
		濃縮汚泥掻寄機	中央駆動懸垂型 6.2m×深さ3m	0.4	1
		濃縮汚泥掻寄機	中央駆動懸垂型 9.4m×深さ3m	0.4	1
		濃縮汚泥引抜弁	電動偏心構造弁 φ150	0.2	2
		濃縮汚泥ポンプ	無閉塞形ポンプ φ80*0.8m ³ /min	5.5	2
		汚泥し渣吊上機	電動式 チェンブロック 定格荷重2.8t 揚程6m	2.35	1
		汚泥濃縮槽床排水ポンプ	ボルテックス型水中ポンプφ80*0.4m ³ /min 8.0m	3.7	2
		機器搬入用吊上機	ギヤードトローリー付チェンブロック 定格荷重3.0t 揚程9m	—	1
汚	汚	汚泥貯留槽攪拌機	立形ミキサー2段パドル式 槽形状7000*8000*4000	11	2
		汚泥貯留槽攪拌機	立形ミキサー2段パドル式 槽形状6500*15000*4000	11.00*2	2
		No.1~3貯留汚泥ポンプ	1軸ねじ式 0.23~0.69m ³ /min	7.5	3
		No.4貯留汚泥ポンプ	1軸ねじ式 0.20~0.60m ³ /min VVVF	7.5	1
		No.1~4汚泥濃縮調質装置	造粒濃縮調質ユニット 0.31t-DS/h	11.2	4
		No.1~3汚泥脱水機	高効率型ベルトプレス ろ布幅2m 150kgDS/m ² h	2.3	3
		No.4汚泥脱水機	高効率型ベルトプレス ろ布幅2m 150kgDS/m ² h	4.45	1
		No.1ケーキ搬送コンベヤ	3ローラ式20度トラフ型 ベルト幅600mm 機長30m	1.5	1
		No.2ケーキ搬送コンベヤ	3ローラ式20度トラフ型 ベルト幅600mm 機長13m	1.5	1
		No.3ケーキ搬送コンベヤ	3ローラ式20度トラフ型 ベルト幅600mm 機長13.5m	1.5	1
		ケーキ貯留ホッパー	角型電動カットゲート式 容量12m ³	2.2	3

泥 処 理 棟	泥	空気圧縮機	往復型2段空冷給油式	11	4
		No.1空気除湿機	冷凍式除湿機	0.25	1
	脱	No.2空気除湿機	冷凍式除湿機	0.5	1
		助剤注入ポンプ	1軸ねじ式 0.35~1.35m ³ /min VVVF	0.4	4
	水	助剤貯留タンク	FRP製円筒縦型定置式 有効容量10m ³	—	1
		ポリマー溶解タンク	鋼板製円筒縦型定置式 φ1900*3200	—	2
	設	ポリマー溶解タンク攪拌機	堅型2段プロペラ式	3.7	2
		ポリマー定量供給機	3.2L/min 可変連続定量供給機	0.4	2
	備	ポリマー注入ポンプ	1軸ねじ式 6.3~18.9L/min VVVF	0.75	4
		ポリマー搬入用吊上機	荷重1.0t	1.6	1
		ろ布洗浄ポンプ	横軸多段渦巻ポンプφ80*0.5m ³ /min VVVF	11	4
		給水ポンプ	圧力タンク式 0.57m ³ /min	5.5*2	1
		床排水ポンプ	ボルテックス型水中ポンプφ80	5.5	4
		床排水ポンプ	ボルテックス型水中ポンプφ80	2.2	4
		洗浄用給水ポンプ	圧力タンク式	2.2*2	1
		汚泥棟散水ストレーナ	自動洗浄ストレーナ φ100mm 0.8m ³ /min	0.1	1
		機器吊上機	1t用 電動トオリ付きチェーンブロック	1.8	1
		機器吊上機	2t用 手動式トオリチェーンブロック	—	2
		機器吊上機	2.8t用 電動式チェーンブロック	3.0+0.4	1
		天井クレーン	2t用 ローヘッドサドル型 ギヤードトオリチェーンブロック	—	1

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
汚 泥 処 理 棟	脱 臭 設 備 そ の 他	No.1脱臭用生物充填塔	処理風量100m ³ /min	—	1
		No.1生物充填塔排水ポンプ	φ80*0.8m ³ /min 横軸形片吸込渦巻ポンプ	5.5	1
		N0.1.2汚泥棟散水ポンプ	φ80*0.8m ³ /min ボルテックス形水中ポンプ	11	2
		No.1活性炭吸着塔	処理風量100m ³ /min カートリッジ式酸性、中性ガス用	—	1
		No.1脱臭ファン	100m ³ /min 横軸片吸込ターボファン	11	1
		No.1ミストセパレータ	慣性衝突式処理風量100m ³ /min	—	1
		No.1脱臭設備吊上機	荷重3t	—	1
		No.2脱臭用生物充填塔	処理風量65m ³ /min	—	1
		No.2生物充填塔排水ポンプ	φ65*0.4m ³ /min	1.5	1
		N0.3.4汚泥棟散水ポンプ	横軸渦巻ポンプ φ65*0.36m ³ /min	3.7	2
		No.2活性炭吸着塔	処理風量110m ³ /min カートリッジ式(アルカリ、酸性、中性)	—	1
		No.2-1脱臭ファン	横軸片吸込ターボファン 65m ³ /min	5.5	1
		No.2-2脱臭ファン	横軸片吸込ターボファン 45m ³ /min	3.7	1
		No.2-1ミストセパレータ	慣性衝突式処理風量65m ³ /min	—	1
		No.2-2ミストセパレータ	慣性衝突式処理風量45m ³ /min	—	1
		管 理 棟 ほ か	そ の 他	受変電設備	高圧B 6kV受電
監視制御設備(水処理)	監視・操作・記録			—	1式
監視制御設備(汚泥処理)	監視・操作・記録			—	1式
遠方監視制御設備(場外)	監視・操作・記録 専用線15回線			—	1式
自家発電設備	6600V 2000KVA ガスタービンエンジン			—	1式

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
ポ		流入ゲート	電動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W600*H900	1.5	2
		揚砂ポンプ	サンドポンプ φ80*0.45m ³ /min*16m	5.5	1
		粗目スクリーン	手掻式パースクリーン W1400*H2490 目幅50	—	2
		し渣コンテナ	SUS製角形容量0.3m ³	—	1
		し渣コンテナ	SUS製角形容量0.5m ³	—	1
		し渣破碎機	ドラム回転式 処理水量18.23m ³ /min	1.5	2
		流出ゲート	手動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W600*H900	—	2
		汚水ポンプ	水中スクリーユ式渦巻ポンプ φ200*4.6m ³ /min*24m	37	2

三 渡 川 ポ ン プ 場	ン プ 設 備	汚水ポンプ	水中スクリー式渦巻斜流ポンプ φ300*11.5m ³ /min*24m	75	2
		吐出電動弁	ネジ式電動仕切弁 φ200	0.75	2
		吐出電動弁	ネジ式電動仕切弁 φ300	1.5	2
		汚水流量計	電磁流量計 φ350	—	1
		汚水ポンプ吊上装置	ギヤードトロッリ付チェーンブロック 定格荷重2.0t 揚程6m	—	1
		汚水ポンプ電動吊上装置	電動式チェーンブロック 定格加重2.0t 揚程6m	3.5	1
		ポンプ井攪拌機	昇降式プロペラ形水中ミキサー攪拌容量80m ³	2.4	1
		ポンプ井攪拌機	昇降式プロペラ形水中ミキサー流量8.2m ³	2.8	1
		ポンプ井連絡ゲート	手動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W700*H700	—	1
		揚砂ポンプ吊り上げ装置	ギヤードトロッリ付チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程6.0m	—	1
		機器搬出入装置	ローヘッド形電動ホイスト 荷重2t 揚程12m	4.25	1
	設 備 脱 臭	脱臭ファン	FRP製片吸込ターボファン 21m ³ /min	2.2	1
		活性炭吸着塔	処理風量21m ³ /min カートリッジ式酸性、塩基性、中性ガス用	—	1
		ミストセパレーター	慣性衝突式処理風量21m ³ /min	—	1
そ の 他	受変電設備	高圧A 6kV受電	—	1式	
	監視制御設備	監視・操作・記録	—	1式	
	遠方監視制御設備	NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式	
	自家発電設備	6600V 500KVA ガスタービンエンジン	—	1式	

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
中 川 ポ ン プ 場	ポ ン プ 設 備	流入ゲート	電動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W600*H900	1.5	2
		揚砂ポンプ	サンドポンプ φ80*0.5m ³ /min*15m	5.5	1
		粗目スクリーン	鋼製バースクリーン W1200*H2700 目幅40	—	2
		し渣コンテナ	SUS製角形容量0.5m ³	—	1
		コンテナ吊上装置	ギヤードトロッリ付チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程6m	—	1
		し渣破砕機	ドラム回転式 処理水量3630~23200m ³ /日	1.5	2
		流出ゲート	手動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W1200*H900	—	2
		主ポンプ	水中渦巻ポンプ φ250*8.0m ³ /min*6.5m	15	2
		主ポンプ	水中渦巻ポンプ φ200*5.0m ³ /min*6.0m	7.5	1
		主ポンプ吐出弁	電動偏芯構造弁 φ250	0.2	2
		主ポンプ吐出弁	電動偏芯構造弁 φ200	0.2	1
		主ポンプ吊上装置	ギヤードトロッリ付チェーンブロック 定格荷重3.2t 揚程8.5m	—	1
		ポンプ井攪拌機	水中ミキサー φ220	2.4	1
		ポンプ井攪拌機	水中ミキサー φ254	1.5	1
		ポンプ井攪拌機吊上装置	ギヤードトロッリ付チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程8.5m	—	1
		ポンプ井連絡ゲート	手動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W800*H800	—	1
		揚砂ポンプ吊上装置	ギヤードトロッリ付チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程8.5m	—	1
		搬出入用吊上装置	電動ギヤードトロッリ付チェーンブロック 定格荷重1.0t 揚程14m	1.8	1
		給水ユニット	受水槽付自動給水装置 吐出量0.05m ³ /min	0.75	1
	脱 臭 設 備	脱臭ファン	FRP製ターボファン 16m ³ /min	1.5	1
		活性炭吸着塔	処理風量16m ³ /min 立型カートリッジ式酸性、塩基性、中性ガス用	—	1
		活性炭吊上装置	ギヤードトロッリ付チェーンブロック 定格荷重1.0t 揚程4.5m	—	1
		エリミネータ等	慣性衝突式 処理風量16m ³ /min	—	1
	そ の 他	受変電設備	高圧A 6kV受電	—	1式
		監視制御設備	監視・操作・記録	—	1式
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式
		自家発電設備	210V 125KVA ディーゼルエンジン	—	1式

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
二本木 ポンプ場	ポンプ 設備	No.1流入ゲート	電動式鋳鉄製角型ゲート W500*H500	0.4	1
		No.2流入ゲート	手動式鋳鉄製丸型ゲート φ500	—	1
		破碎機	2軸作動式 通過水量 4.44m ³ /min	2.2+0.4	1
		手掻スクリーン	バーススクリーン W500*H600 目幅100mm 取付角度60°	—	1
		粗目スクリーン	バーススクリーン W500*H600 目幅40mm 取付角度60°	—	1
		流出ゲート	手動式鋳鉄製角型ゲート W500*H500	—	2
		主ポンプ	吸込スクリー式渦巻ポンプ フライイル付 φ100*1.1m ³ /min*12m	5.5	2
		主ポンプ	吸込スクリー付水中汚水ポンプ φ100*0.9m ³ /min*6m	2.2	1
		主ポンプ逆止弁	スイング式逆止弁 φ100 無送水接点付	—	3
		連通ゲート	手動式鋳鉄製角型ゲート W400*H400	—	1
		ポンプ井攪拌機	水中ミキサー φ200	1.5	1
		ポンプ井攪拌機	水中ミキサー φ254	1.5	1
		主ポンプ吊上装置	ギヤードトロッ付手動チェーンブロック 定格荷重1.0t 揚程4m	—	1
		機器搬入揚吊上装置	手動トロッ付電動チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程8m	1	1
	脱臭 設備	脱臭ファン	FRP製片吸込ターボファン 10m ³ /min*1960pa	1.5	1
		活性炭吸着塔	立型カートリッジ式 10m ³ /min	—	1
		脱臭装置用吊上装置	手動トロッ付手動チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程4m	—	1
		ミストセパレータ	慣性衝突式 処理風量10m ³ /min	—	1
	その他	受変電設備	低圧 200V受電	—	1式
		監視制御設備	監視・操作・記録	—	1式
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式
		自家発電設備	210V 65KVA ディーゼルエンジン	—	1式

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
井生 ポンプ場	ポンプ 設備	主水路流入ゲート	電動式鋳鉄製角型ゲート W600*H600	0.75	1
		バイパスゲート	手動式鋳鉄製角型ゲート W600*H600	—	1
		自動除塵機	裏掻式連動 W800*H5000*目幅20	0.04	1
		し渣脱水機	2軸対向スクリー式	0.75	1
		ポンプ井連絡ゲート	bh	—	1
		No.1主ポンプ(小)	吸込スクリー式水中ポンプ φ150*1.9m ³ /min*11m	7.5	2
		ポンプ吊上装置	ギヤードトロッ付手動チェーンブロック 定格荷重2.0t	—	1
		し渣コンテナ吊上装置	電動トロッ付電動チェーンブロック 定格荷重2.0t	1.8+0.4	1
		し渣コンテナ積込クレーン	電動ジブクレーン ウォール形 定格荷重1.0t スパン約3m	1.7+0.4	1
		給水ユニット	0.5m ³ FRP製受水槽付 φ25*10L/min*25m	0.25	1
		脱臭 設備	脱臭ファン	FRP製片吸込ターボファン 20m ³ /min*1960pa	2.2
	活性炭吸着塔		立型乾式吸着棟 20m ³ /min	—	1
	活性炭吊上装置		ギヤードトロッ付チェーンブロック 定格荷重1.0t 揚程4.5m	—	1
	ミストセパレータ		慣性衝突式 処理風量20m ³ /min	—	1
	その他	受変電設備	低圧 200V受電	—	1式
		監視制御設備	監視・操作・記録	—	1式
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式
		自家発電設備	210V 75KVA ディーゼルエンジン	—	1式

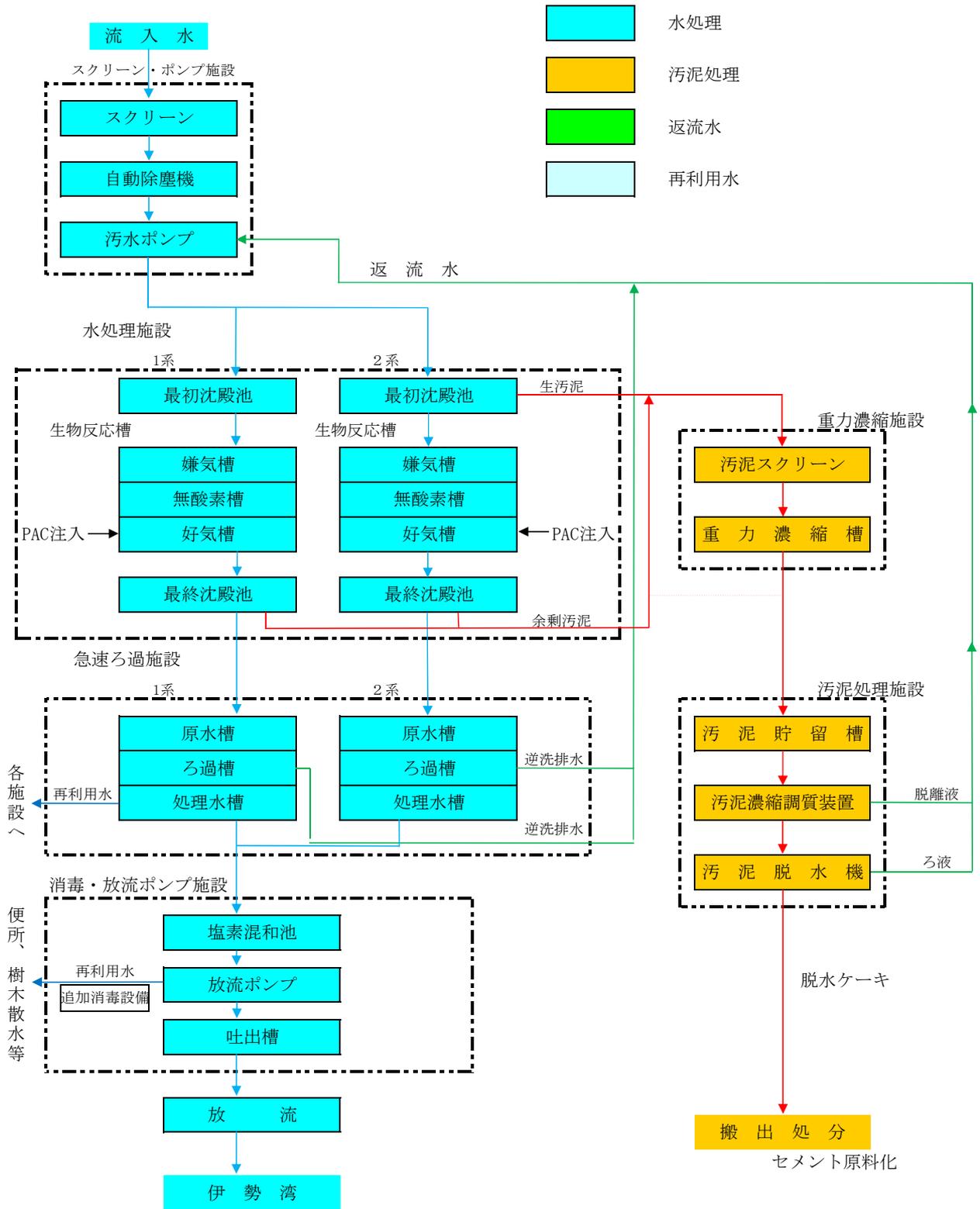
施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
山添 ポンプ場	ポンプ 設備	主水路流入ゲート	電動式角形鋳鉄製ゲート W400*H400	0.75	1
		バイパスゲート	電動式角形鋳鉄製ゲート W400*H400	0.75	1
		破碎機	回転レーキスクリーン付破碎機 W800*H561*7.2m ³ /min	2.2+0.4	1
		手掻スクリーン	バーススクリーン W600*H1,400 目幅40mm	—	1
		主ポンプ	水中汚水ポンプ(ノック形) φ150*2.4m ³ /min*13.0m	11	2
		連絡ゲート	手動式角形鋳鉄製ゲート W400*H400	—	1
		ポンプ吊上装置	手動式チェーンブロック 0.5t*5m	—	1
		破碎機用吊上装置	手動式チェーンブロック 1.0t*5.0m	—	1
		ゲート用吊上装置	手動式チェーンブロック 0.5t*15m	—	1
		搬出入用吊上装置	電動式チェーンブロック 1.0t*16m	1.4+0.2	1
		脱臭 設備	脱臭ファン	FRP製片吸込ターボファン 8m ³ /min*1.9kPa	1.5
	活性炭吸着塔		立型乾式吸着塔 8m ³ /min	—	1
	ミストセパレータ		FRP製 処理風量8m ³ /min	—	1
	その他	受変電設備	低圧 200V受電	—	1式
		監視制御設備	監視・操作・記録	—	1式
遠方監視制御設備		NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式	

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
川口 ポンプ場	ポンプ 設備	流入ゲート	電動式角形鋳鉄製ゲート W500*H500	0.75	2
		破碎機	回転レーキスクリーン付破碎機 W1,000*H900*4.4m ³ /min	2.2+0.4	1
		手掻スクリーン	バーススクリーン W500*H1,050 目幅100mm	—	1
		粗目スクリーン	バーススクリーン W400*H700 目幅40mm	—	1
		流出ゲート	手動式角形鋳鉄製ゲート W500*H500	—	2
		主ポンプ	吸込スクレ付水中汚水ポンプ φ100*1.0m ³ /min*33.0m	15	2
		連絡ゲート	手動式角形鋳鉄製ゲート W400*H400	—	1
		ポンプ井攪拌機	水中ミキサー	1.5	1
		ポンプ吊上装置	手動式チェーンブロック 1.0t*8m	—	1
		破碎機用吊上装置	手動式チェーンブロック 0.5t*6.0m	—	1
		脱臭 設備	脱臭ファン	FRP製片吸込ターボファン 10m ³ /min*1.96kPa	1.5
	活性炭吸着塔		立形活性炭吸着塔 10m ³ /min	—	1
	活性炭吸着塔用吊上装置		手動式チェーンブロック 0.5t*4m	—	1
	その他	受変電設備	高圧A 6kV受電	—	1式
		監視制御設備	監視・操作・記録	—	1式
遠方監視制御設備		NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式	
自家発電設備		210V 125KVA ディーゼルエンジン	—	1式	

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
早馬瀬 マンホール ポンプ場	ポンプ 設備	水中ポンプ	水中汚水ポンプ 1.5m ³ /min	15	2
		自家発電設備	200V 50KVA、ディーゼルエンジン	—	1式
		受電	低圧電力+従量電灯	—	1式
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 50bps符号線	—	1式

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数	
朝長マンホールポンプ場	ポンプ設備	水中ポンプ	水中汚水ポンプ 1.5m ³ /min	15	2	
		自家発電設備	200V 50KVA、ディーゼルエンジン	—	1式	
		受電	低圧電力+従量電灯	—	1式	
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 50bps符号線	—	1式	
弟国マンホールポンプ場	ポンプ設備	水中ポンプ	水中汚水ポンプ 1.5m ³ /min	7.5	2	
		自家発電設備(屋外型)	200V 37.5KVA、ディーゼルエンジン	—	1式	
		受電	低圧電力+従量電灯	—	1式	
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 50bps符号線	—	1式	

(5) 松阪浄化センター 処理フロー



(6) 水質管理状況

ア 水処理管理状況の概要

(ア) 流入水量

平成25年度の日平均水量は、25,854m³/日であり、前年度の24,476m³/日と比較して、1,378m³/日増加した。

(イ) 流入水質 (BOD、COD、SS、全窒素、全りん及び有害物質等)

平成25年度における年平均流入水質は、BOD濃度170 mg/L、COD濃度100mg/L、SS濃度170mg/L、全窒素濃度34 mg/L、全りん濃度3.9 mg/Lであり、流入水質は前年度とほぼ同質であった。

なお、有害物質については、アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物濃度を除き、すべて報告下限値未満であった。

最近の3ヶ年の水質 (各年度平均値)

(単位：mg/L)

	流入水質			放流水質		
	23年度	24年度	25年度	23年度	24年度	25年度
BOD	160	170	170	0.5	0.5	<0.5
COD	98	100	100	5.9	5.9	6.0
SS	160	160	170	<1	<1	<1
全窒素	32	34	34	7.3	7.7	7.7
全りん	3.6	3.7	3.9	<0.1	0.1	0.2

(ウ) 放流水質 (BOD、COD、SS、全窒素、全りん及び有害物質等)

平成25年度における放流水質について年平均濃度で見ると、BODが0.5 mg/L未満、CODが6.0 mg/L、SSは1 mg/L未満、全窒素が7.7 mg/L、全りんは0.2 mg/Lとなっており、前年度と同様に良好な処理状況であった。

有害物質については、アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物濃度を除き、すべて報告下限値未満であった。

(エ) 環境保全に係る取り組み

a 水質自主管理目標値の設定

周辺海域の富栄養化防止に努めるため、放流水質にかかる水質自主管理目標値は法令に定める基準より厳しい値を設定して運転管理を行っている。

法令等に基づく基準値及び自主管理目標値

項目	基準値	自主管理目標値
BOD (mg/L)	15以下	1.5以下
COD (mg/L)	130 (100)以下	9.0以下
SS (mg/L)	40以下	1未満
全窒素 (mg/L)	10以下	9.0以下
全りん (mg/L)	1.0以下	0.5以下
pH (—)	5.8～8.6	5.8～8.6

備考：基準値は下水道法の水質基準。ただし、CODは水質汚濁防止法に基づく三重県条例の上乗せ基準で、() 値は日間平均値

b 放流水の適切な消毒

当浄化センターの放流水については放流先海域への微生物汚染防止のため、次亜塩素酸ナトリウムによる消毒を行っている。

なお、消毒による放流先海域の水生生物等への影響防止を図るため、残留塩素濃度の確認を行いながら極力残留塩素の低減に努めている。

c 魚類による水質の監視

最終沈殿池の一部に生け簀を設置し、鯉を飼育・観察することで処理水の異常の早期発見、及び通常状態での安全性の確認を行っている。

また、これを見学に供することにより、見学者が下水処理の効果を実感し、水質浄化に対する認識を深められることを期待するものである。

(オ) 処理水の利用

当浄化センターでは処理水を、脱水機等の洗浄水、管理本館内の水洗トイレの洗浄水、場内の植栽への撒き水、及び当浄化センターに隣接する「せせらぎ公園」の修景水として利用している。

イ 月別の水処理管理状況

4月

4月期における平均的な処理水量は、日量25,193 m³であった。

窒素・COD等の水質項目については、特に問題なく安定した処理が出来た。

りん処理については、先月に引き続き不安定な状態が続いたため、PAC注入量の変更により対応した。

また、生物反応槽の水温が季節的な温度上昇傾向にあるため、MLSS 目標値を 1,900 mg/L とし運転管理を行った。

5月

5月期における平均的な処理水量は、日量25,225 m³であった。

窒素・COD等の水質項目については、特に問題なく安定した処理が出来た。

りん処理については、先月に引き続き不安定な状態が続いたため、PAC注入量の変更により対応した。

また、生物反応槽の水温が上昇傾向にあるため、第2週目に MLSS 目標値を 1,800 mg/L とし運転管理を行った。

1系1池生物反応槽耐震補強工事のため、第5週目には、1系2池生物反応槽へ使用池を変更した。

6月

6月期における平均的な処理水量は、日量26,596 m³であった。

窒素・COD等の水質項目については、特に問題なく安定した処理が出来た。

りん処理については、一時的な上昇時には PAC 注入量の変更により対応した。

降雨による影響を受け流入水量が増加したため、第4週目には汚水揚水量を処理能力の約140%まで引き上げ対応した。

7月

7月期における平均的な処理水量は、日量25,728 m³であった。

窒素・COD等の水質項目については、特に問題なく安定した処理が出来た。

りん処理については、第3週目から週末に上昇がみられたため、第4週目週末には PAC 注入量の変更により対応した。

生物反応槽水温の上昇に伴い、第2週目に DO 目標値を 1.3 から 1.0mg/L に変更、硝化循環比率を 150 から 130%とし、第3週目には MLSS 目標値を 1,700 mg/L とし運転管理を行った。

また、第4週目に1系最初沈殿池を2池使用から3池使用に増やし、生物反応槽流入負荷を抑えることとした。

8月

8月期における平均的な処理水量は、日量25,144 m³であった。

窒素・COD等の水質項目については、特に問題なく安定した処理が出来た。

りん処理については、概ね安定した処理が出来ていたものの、第5週目に入りりん濃度が上昇したため、PAC注入量の変更により対応した。要因としては、週末の降雨影響により急激な水温の低下及び流入水質の変化が考えられた。

生物反応槽水温の上昇に伴い第1週目にMLSS目標値を1,600 mg/Lとし運転管理を行った。

また、1系2池生物反応槽内に多量の浮上スカムが発生したため、第1週目に消泡を開始した。

9月

9月期における平均的な処理水量は、日量27,190 m³であった。

窒素・COD等の水質項目については、特に問題なく安定した処理が出来た。

りん処理については、台風による降雨の影響による不明水の流入、また電気設備年次点検による停電などから水処理施設の一部停止などの影響により不安定な状態が続いたため、PAC注入量の変更により対応した。

1系1池生物反応槽の使用を開始、処理能力は日最大38,950 m³/日とした。

10月

10月期における平均的な処理水量は、日量27,668 m³であった。

COD等の水質項目については、特に問題なく安定した処理が出来た。

窒素、りん処理については、第1週目、週明けには窒素・りんが上昇したことから硝化循環率を130から150%に上げ脱窒を促進させ、りんについては、PAC注入量の変更により対応した。

第4週目に降雨の影響により流入水が増加したことで処理が急激に悪化し、りん濃度が上昇したため、PAC注入量の変更により対応した。

11月

11月期における平均的な処理水量は、日量25,516 m³であった。

窒素・COD等の水質項目については、特に問題なく安定した処理が出来た。

りん処理については、週末に上昇、週初めに下降するという状況が続いたため、週末にPAC注入量の変更により対応した。

生物反応槽水温の低下に伴い、第4週目にMLSS目標値を1,900 mg/Lとし運転管理を行った。

1 2月

1 2月期における平均的な処理水量は、日量25,543 m³であった。

COD等の水質項目については、特に問題なく安定した処理が出来た。

りん処理については、不安定であったため、PAC注入量の変更により対応した。

窒素処理については、濃度が高めに推移していたため、第2週目に硝化循環率を上げて対応した。

生物反応槽水温の低下に伴いDOとMLSSの目標値を変更した。DOについては、第1週目にDO目標値を1.5 mg/Lとした。しかし、1系3池生物反応槽の散気ディスクが目詰まりの傾向にあり、水処理に支障のないよう送風量のバランスを考え、第2週目に1系3生物反応槽のみDO監視目標値を1.0 mg/Lに変更した。

生物反応槽水温の低下に伴い、第3週目にMLSS目標値を2,000 mg/Lとし運転管理を行った。

1系2池生物反応槽で浮上していたスカムが減少したことから、第4週目には消泡水を停止した。

1月

1月期における平均的な処理水量は、日量25,100 m³であった。

COD等の水質項目については、特に問題なく安定した処理が出来た。

窒素、りん処理について、年末年始の負荷変動及び年始の流入水の高負荷を軽減するため、空池に貯留していた雨水及び処理水で希釈した。

この結果、窒素は若干上昇したが問題のない範囲で処理が出来た。

りん処理については1/3から急激な上昇傾向を示したためPACの注入を行ったが、年始を筆頭に今月は非常に不安定な状態が続いた。

また、第4週目に嫌気槽での十分なりん酸の吐き出しを図るため、汚泥返送率を30%に変更し、第5週目に処理状況を観て2系のみ40%に戻し対応した。

生物反応槽水温の低下に伴い、第2週目にMLSS目標値を2,100 mg/Lとし運転管理を行った。

なお、第4週目に散気ディスクが目詰まり傾向のある1系3池生物反応槽をディスク交換のため休止した。

2月

2月期における平均的な処理水量は、日量25,652 m³であった。

窒素・りん・COD等の水質項目については、特に問題なく安定した処理が出来た。

生物反応槽の水温低下に伴い、第2週目にMLSS目標値を2,300 mg/Lとした。

また、1系No.3,4終沈で汚泥の浮上が多く見られたため、第4週目には返送汚泥率を30%から35%に変更した。

3月

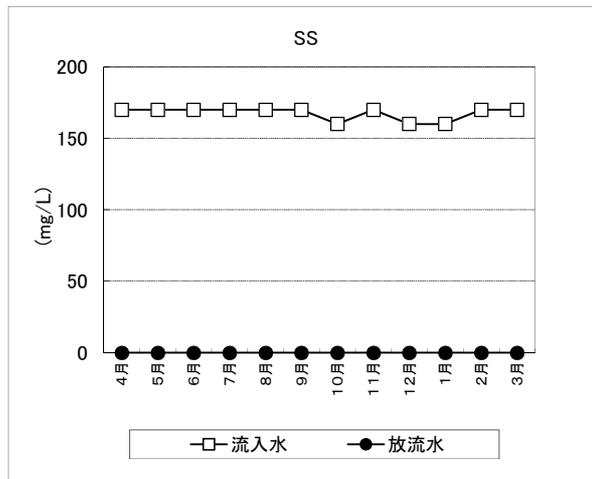
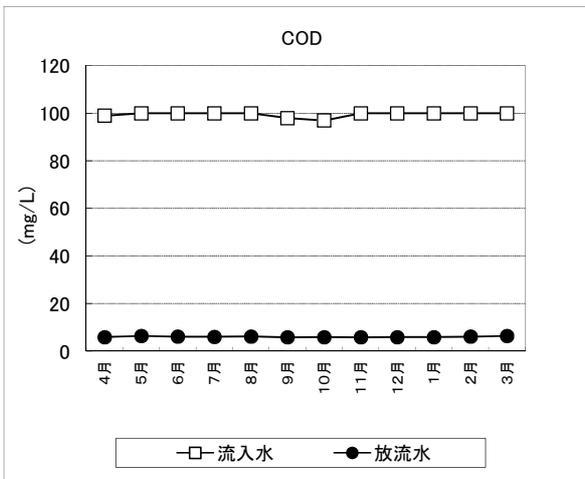
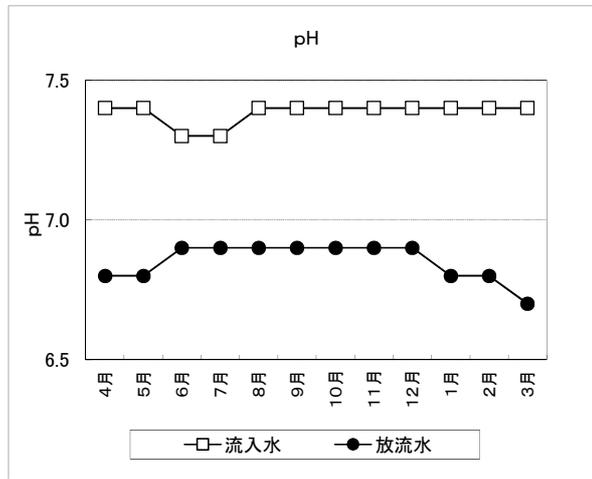
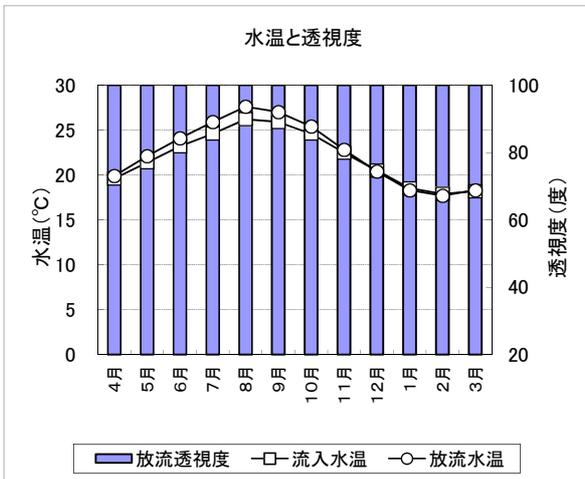
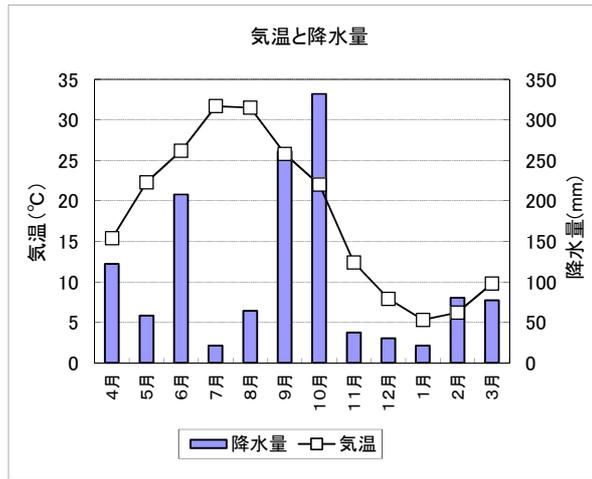
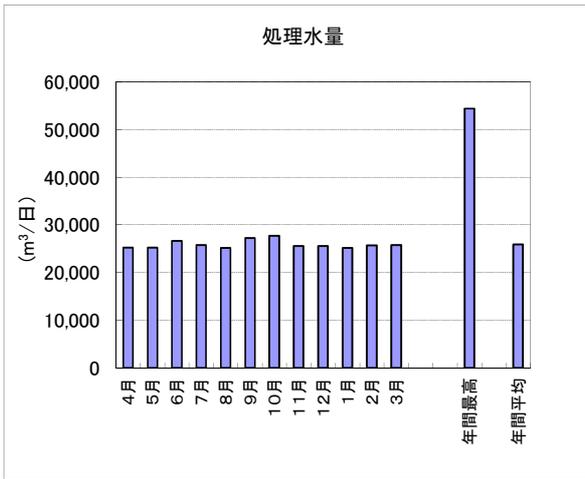
3月期における平均的な処理水量は日量25,710 m³であった。

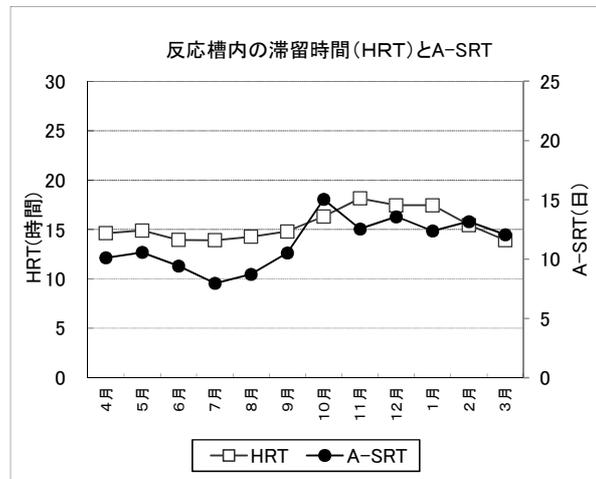
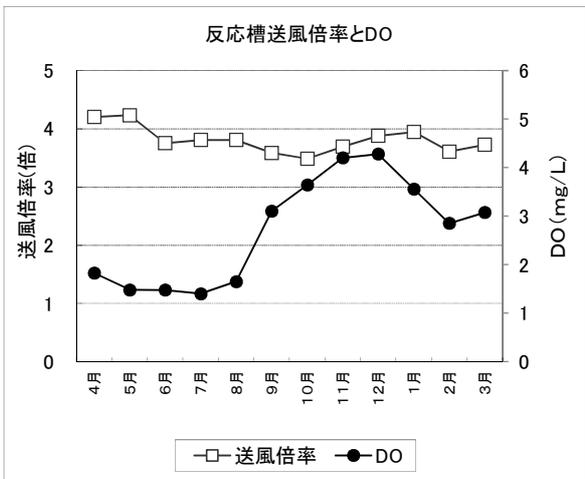
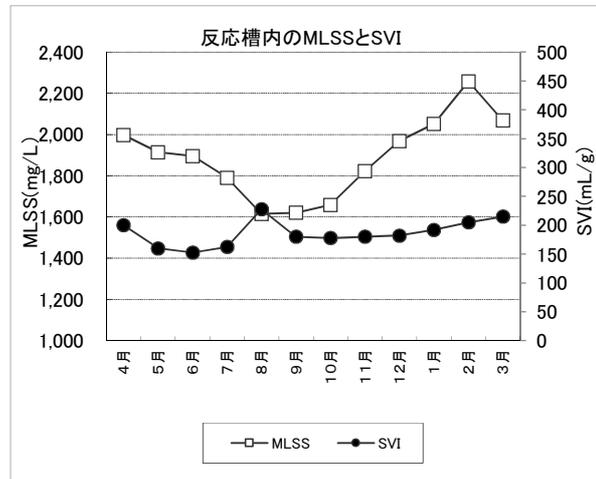
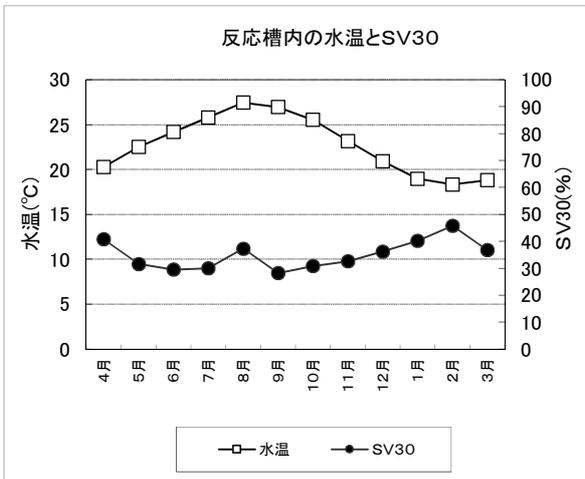
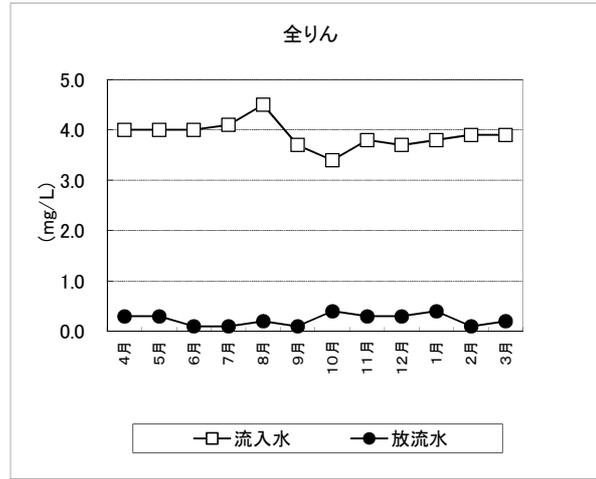
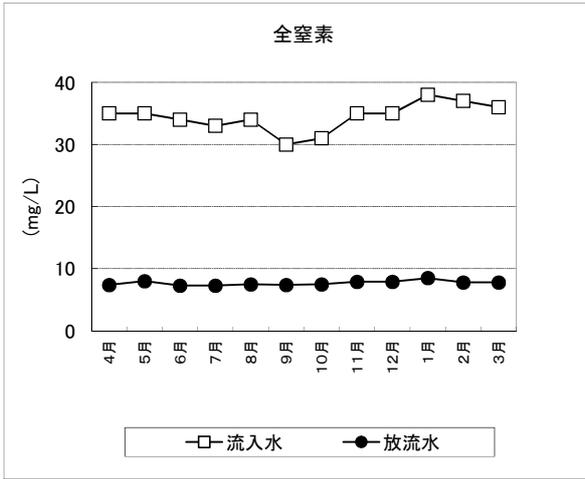
窒素・COD等の水質項目については、特に問題なく安定した処理が出来た。

りん処理については、第4週目に上昇傾向を示したためPAC注入量の変更により対応した。生物反応槽の水温上昇に伴い、第2週目にMLSS目標値を2,100 mg/Lとした。

1系2池生物反応槽については、槽内の水温上昇により多量の浮上スカムが発生したため、消泡を開始した。

また、越流汚泥の抑制を図るため、第2週目より1系4池生物反応槽にNo. 6, 7, 8 終沈の3池使用を行った。





1. 各月のデータは、その月平均値。
2. 年間最高値は、年間の総データの最高値。
3. 年間最低値は、年間の総データの最低値。
4. 年間平均値は、月平均の平均値。
5. ただし、降水量の各月のデータは、日降水量の累積値。

(7) 汚水処理

項 目	月												計	備考
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
流入水量 [m ³]	755,789	781,980	797,871	797,563	779,472	815,696	857,701	765,474	791,829	778,104	718,250	797,024	9,436,753	—
日平均流入水量 [m ³ /日]	25,193	25,225	26,596	25,728	25,144	27,190	27,668	25,516	25,543	25,100	25,652	25,710	—	年平均 25,854
日最大流入水量 [m ³ /日]	28,984	27,080	33,919	27,032	26,567	54,386	43,810	26,566	28,152	28,506	28,949	27,365	—	年最大 54,386
晴天日流入水量 [m ³]	580,428	607,395	602,059	618,652	653,498	578,227	497,736	639,482	712,900	676,831	539,334	590,451	7,296,993	—
晴天日日数 [日]	23	24	23	24	26	22	19	25	28	27	21	23	285	—
晴天日平均 [m ³ /日]	25,236	25,308	26,176	25,777	25,135	26,283	26,197	25,579	25,461	25,068	25,683	25,672	—	年平均 25,603
晴天日最大 [m ³ /日]	28,984	27,080	33,329	27,032	26,567	33,586	34,540	26,566	28,152	27,475	28,949	27,365	—	年最大 34,540
晴天日(雨天影響を除く)流入水量 [m ³]	349,546	426,471	326,443	415,126	502,396	355,531	245,152	381,999	558,275	547,593	332,027	307,056	4,747,615	—
晴天日(雨天影響を除く)日数 [日]	14	17	13	16	20	14	10	15	22	22	13	12	188	—
晴天日(雨天影響を除く)平均 [m ³ /日]	24,968	25,087	25,111	25,945	25,120	25,395	24,515	25,467	25,376	24,891	25,541	25,588	—	年平均 25,253
晴天日(雨天影響を除く)最大 [m ³ /日]	25,720	26,522	27,011	26,805	26,567	28,506	25,334	26,566	28,152	25,542	26,164	25,902	—	年最大 28,506
雨天日流入水量 [m ³]	175,361	174,585	195,812	178,911	125,974	237,469	359,965	125,992	78,929	101,273	178,916	206,573	2,139,760	—
雨天日日数 [日]	7	7	7	7	5	8	12	5	3	4	7	8	80	—
雨天日平均 [m ³ /日]	25,052	24,941	27,973	25,559	25,195	29,684	29,997	25,198	26,310	25,318	25,559	25,822	—	年平均 26,747
雨天日最大 [m ³ /日]	25,662	25,923	33,919	25,923	25,860	54,386	43,810	26,281	26,975	28,506	28,116	27,185	372,546	年最大 54,386
返流水量 [m ³]	57,837	59,310	57,388	59,176	56,397	56,015	52,507	54,014	59,621	72,036	54,963	61,120	700,384	年平均 1,919
放流水量 [m ³]	707,250	729,760	748,560	741,140	724,520	762,890	812,250	717,790	748,060	758,640	687,530	737,780	8,876,170	—
日平均放流水量 [m ³ /日]	23,575	23,541	24,952	23,908	23,372	25,430	26,202	23,926	24,131	24,472	24,555	23,799	—	年平均 24,318
日最大放流水量 [m ³ /日]	27,360	25,380	32,320	25,190	24,770	50,080	42,610	25,000	26,580	27,160	27,860	25,620	—	年最大 50,080
再生利用水 [m ³]	30,709	32,649	26,224	29,504	28,488	25,578	23,075	26,071	30,121	40,942	27,091	27,338	347,790	—

(8) 電力・水道・薬品・燃料

項 目	月												計	日平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
薬品・水処理														
次亜塩素酸ナトリウム(放流水) [%]	543	569	588	562	585	571	571	586	667	630	608	666	7,146	20
次亜塩素酸ナトリウム(急速ろ過) [%]	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
次亜塩素酸ナトリウム(再生水) [%]	35	50	45	55	65	30	40	50	40	40	50	30	530	1
ポリ塩化アルミニウム [%]	3,250	4,210	4,000	600	3,070	11,400	7,150	4,220	6,200	9,720	220	1,250	55,290	151
薬品・汚泥処理														
高分子凝集剤(浮上濃縮用) [kg]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
高分子凝集剤(汚泥脱水用) [kg]	807.2	853.2	850.5	886.6	846.3	906.0	787.1	882.7	923.2	978.7	985.8	1,067.5	10,775	30
ポリ硫酸第2鉄 [kg]	22,997.0	24,436	21,523.0	21,909.0	18,936.0	18,060.0	17,753.0	19,289.0	22,267.0	26,246.0	25,734.0	30,149.0	269,299	738
消臭剤 [kg]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
起泡助剤 [kg]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
薬品														
硫酸 [%]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
苛性ソーダ [%]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
電力														
力 [kWh]	431,057	448,856	468,613	503,708	499,490	471,461	474,988	448,328	478,435	485,165	435,170	479,893	5,625,164	15411
水道 [m ³]	228	271	280	446	398	300	340	291	245	224	253	242	3,518	10
重油 [%]	66	64	65	64	557	184	65	376	67	67	295	67	1,937	5
軽油 [%]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
灯油 [%]	70	0	210	2,250	2,650	950	110	150	1,080	1,850	1,810	1,060	12,190	33

(9) 汚泥処理

項 目	月												計	日平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
脱水処理量 [m ³]	6159.0	6596.0	6,503.0	7264.0	7047.0	6614.0	6976.0	6559.0	6604.0	6482.0	6615.0	7406.0	80825.0	221.4
汚泥濃縮汚泥濃度日平均 [%]	2.03	1.99	2.02	1.82	1.77	1.84	1.66	1.97	2.07	2.21	2.10	2.14	—	年平均 1.97
脱水機運転時間 [h:m]	869:14	900:23	887:11	894:25	842:59	786:54	648:57	808:38	895:59	954:52	902:16	947:47	10339:35	28:19
脱水機発生量 [t]	595.10	607.30	596.80	600.00	553.10	553.30	521.60	564.60	604.80	637.60	609.80	686.70	7130.70	19.54
脱水機含水率日平均 [%]	74.1	73.7	73.9	73.7	73.9	73.6	73.5	73.8	73.9	74.0	74.0	73.8	—	年平均 73.8
しき発生量 [t]	5.39	6.26	4.30	3.48	5.08	4.31	5.52	5.81	6.76	7.01	6.72	6.39	67.03	0.18
汚泥処分解合計量 [t]	604.56	615.00	605.64	607.64	558.14	563.31	529.64	573.78	615.19	645.24	613.59	695.46	7227.19	19.8
セメント原料化 [t]	604.56	615.00	605.64	607.64	558.14	563.31	529.64	573.78	615.19	645.24	613.59	695.46	7227.19	19.8
しき処分解合計量 [t]	0.00	3.60	0.00	2.35	2.83	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.59	0.00	12.37	0.03
しき処分解焼却処分解 [t]	0.00	3.60	0.00	2.35	2.83	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.59	0.00	12.37	0.03

(10) 施設点検業務の概要

施設点検整備概要

工事番号	工事名	整備内容
修10 ※平成24年 度発注	松阪浄化センター1系No.4、No.5循環水ポンプ 分解整備工事	本体分解整備、消耗部品交換等
修3	三渡川ポンプ場ゲート設備(No.2流入ゲート) 修繕工事	戸当り、扉体等取替
修5	松阪浄化センター水処理設備(スカムスクリーンほ か)分解整備工事	本体分解整備、軸受ほか消耗部品等交換

施設故障状況及び処置概要

件名番号	件名	整備内容
1	1系急速ろ過棟No.2消泡水給水ポンプメカニカル シールの漏れ	メカニカルシール交換
2	スクリーンポンプ棟No.1自動除塵機サイクロ減速機 モーター用ブレーキライニング磨耗	ブレーキライニング及び固定版交換
3	水処理棟、1系1生物反応槽No.1-2無酸素槽攪拌 機故障(浸水)	ウォーターシールカセット、減速機軸受等交換
4	汚泥棟給水ユニット吸込・吐出配管腐食による漏 水	腐食箇所配管取替
5	汚泥棟No.1～3ろ布洗浄ポンプ逆止弁アーム磨耗	弁体・アーム部交換
6	No.2・3・4汚泥濃縮調質装置 造粒濃縮槽 造粒汚 泥出口管及び分離水出口管腐食	金属パテで補修
7	汚泥棟 No.2汚泥貯留槽 オーバーフロー管腐食	金属パテで補修
8	No.1ベルトプレス脱水機 主脱水駆動側ロール軸 受 異音	プランマブロック交換
9	水処理1系1生物反応槽ORP計 電極ホルダー破 損	電極ホルダー交換
10	スクリーンポンプ棟 B1F 換気脱臭機械室・B2F 沈砂池機械室 洗浄水配管腐食漏水	腐食箇所配管取替
11	三渡川ポンプ場 地下系統排気ファン・電動機軸 受異音・振動 発生	軸受ベアリング・プーリー等交換
12	三渡川ポンプ場 No.1ポンプ井攪拌機絶縁不良	攪拌機交換
13	二本木ポンプ場 No.2攪拌機 絶縁不良	攪拌機交換
14	管理本館 作業員控室 空調機暖房運転不可	室内基板交換
15	ブロー棟火災受信盤 バッテリー電圧低下	予備電源受信機用バッテリー交換
16	急速ろ過棟 1系終沈自動採水器 採水不良及び 冷蔵庫冷蔵不良	コントローラー分解整備、ポンプギアアッセ イ等交換
17	三渡川ポンプ場 脱臭ファン ラビリンスシール グランドガasket劣化	ラビリンスシール等交換
18	水処理、ブロー、急速ろ過、放流、各棟 洗浄水 給水配管及び軸封水配管腐食漏水	腐食箇所配管取替、補修剤
19	水処理棟 No.1初沈汚泥ポンプ運転操作動作不良	電磁開閉器、補助接点ユニット等交換
20	二本木ポンプ場 No.2主ポンプ 絶縁不良	本体分解整備、ケーブル交換
21	水処理棟 1系No.4・5返送汚泥ポンプ停止動作不 良(送風機・主ポンプ起動時に停止する)	制御基板、主回路基板等交換
22	三渡川ポンプ場 流入渠水位計 計測異常	中継箱内基板等交換
23	場内給水用 自動給水装置 No.2ポンプ運転不可	制御盤交換
24	汚泥棟 No.2除湿機 運転不可	本体交換

(11)水質試験業務
ア. 流入、放流水質試験

項目 月	気温	水温		透視度		pH		SS		BOD		COD		溶解性TOC	
	°C	°C		度		—		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L	
単位		流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	15.4	19.6	19.9	4	100	7.4	6.8	170	<1	170	0.6	99	5.9	—	—
5月	22.3	21.4	22.1	4	100	7.4	6.8	170	<1	170	0.6	100	6.4	—	—
6月	26.2	23.2	24.1	4	100	7.3	6.9	170	<1	150	<0.5	100	6.1	—	—
7月	31.7	24.6	25.9	4	100	7.3	6.9	170	<1	180	0.7	100	6.0	—	—
8月	31.5	26.2	27.6	4	100	7.4	6.9	170	<1	150	0.8	100	6.2	—	—
9月	25.8	25.9	27.0	4	100	7.4	6.9	170	<1	140	0.6	98	5.8	—	—
10月	22.0	24.6	25.4	4	100	7.4	6.9	160	<1	140	<0.5	97	5.9	—	—
11月	12.4	22.5	22.8	4	100	7.4	6.9	170	<1	170	<0.5	100	5.8	—	—
12月	7.9	20.5	20.4	4	100	7.4	6.9	160	<1	180	<0.5	100	5.9	—	—
1月	5.3	18.5	18.3	4	100	7.4	6.8	160	<1	190	<0.5	100	5.9	—	—
2月	6.2	17.9	17.7	4	100	7.4	6.8	170	<1	180	<0.5	100	6.1	—	—
3月	9.8	18.2	18.3	4	100	7.4	6.7	170	<1	160	<0.5	100	6.4	—	—
最高	37.0	26.8	28.3	7	100	7.5	7.1	240	1.0	210	1.4	130	6.8		
最低	1.6	17.4	16.8	3	100	7.0	6.6	98	<1	110	<0.5	58	4.5		
平均	18.4	22.0	22.6	4	100	7.4	6.8	170	<1	170	<0.5	100	6.0		
測定回数	244	244	244	244	244	244	244	244	244	49	49	244	244	0	0
放流基準値			—		—		5.8~8.6		40		10		130(100)		—

項目 月	電気伝導率		大腸菌群数		遊離 残留塩素	全蒸発残留物		強熱減量		塩化物イオン		よう素消費量		全窒素	
	mS/m		個/cm ³		mg/L	mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L	
単位	流入	放流	流入	放流	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	53	—	61,000	16	0.02	460	240	260	62	40	41	7	—	35	7.4
5月	53	—	96,000	18	0.01	450	230	260	56	40	41	9	—	35	8.0
6月	51	—	130,000	49	0.02	440	220	260	54	36	40	10	—	34	7.3
7月	52	—	140,000	34	0.02	460	240	270	58	41	41	14	—	33	7.3
8月	52	—	140,000	37	0.02	460	230	270	57	41	42	15	—	34	7.5
9月	49	—	120,000	32	0.02	470	220	280	61	38	39	14	—	30	7.4
10月	48	—	130,000	53	0.02	430	240	250	78	37	38	10	—	31	7.5
11月	51	—	100,000	10	0.02	440	220	260	54	40	40	9	—	35	7.9
12月	52	—	71,000	16	0.02	440	230	260	62	38	40	8	—	35	7.9
1月	53	—	56,000	8	0.02	460	230	260	51	39	40	8	—	38	8.5
2月	53	—	120,000	11	0.02	450	230	250	51	39	38	9	—	37	7.8
3月	53	—	130,000	38	0.02	460	220	260	49	41	42	10	—	36	7.8
最高	59		230,000	160	0.04	480	260	290	94	44	44	16		42	9.7
最低	37		44,000	4	<0.01	420	200	250	32	29	28	6		19	5.2
平均	52		110,000	28	0.02	450	230	260	58	39	40	10		34	7.7
測定回数	244	0	51	100	243	24	24	24	24	51	51	50	0	108	113
放流基準値		—		3000	—		—		—		—		—		10

項目 月	NH ₄ ⁺ -N		NO ₂ ⁻ -N		NO ₃ ⁻ -N		全りん		PO ₄ ³⁻ -P		色度		濁度		陰イオン 界面活性剤	
	mgN/L		mgN/L		mgN/L		mg/L		mgP/L		度		度		mg/L	
単位	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
区分	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	16	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.2	4.0	0.3	1.4	0.2	-	-	-	-	5.2	<0.1
5月	17	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.5	4.0	0.3	1.4	0.2	-	-	-	-	4.8	<0.1
6月	15	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	6.9	4.0	0.1	1.4	<0.1	-	-	-	-	4.6	<0.1
7月	16	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	6.9	4.1	0.1	1.5	<0.1	-	-	-	-	4.8	<0.1
8月	15	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.0	4.5	0.2	1.9	0.1	-	-	-	-	4.8	<0.1
9月	15	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.0	3.7	0.1	1.3	<0.1	-	-	-	-	4.4	<0.1
10月	16	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.1	3.4	0.4	1.1	0.3	-	-	-	-	3.7	<0.1
11月	18	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.6	3.8	0.3	1.3	0.1	-	-	-	-	4.1	<0.1
12月	18	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.5	3.7	0.3	1.3	0.2	-	-	-	-	4.0	<0.1
1月	18	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	8.1	3.8	0.4	1.2	0.2	-	-	-	-	4.9	<0.1
2月	18	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.5	3.9	0.1	1.3	<0.1	-	-	-	-	5.1	<0.1
3月	19	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.3	3.9	0.2	1.7	0.2	-	-	-	-	4.4	<0.1
最高	21	<0.1	0.2	<0.1	0.2	8.5	5.1	0.9	2.5	0.8					6.0	<0.1
最低	9.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	4.8	2.0	<0.1	0.5	<0.1					3.5	<0.1
平均	17	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.3	3.9	0.2	1.4	0.1					4.6	<0.1
測定回数	102	102	101	102	100	102	109	116	101	102	0	0	0	0	24	24
放流基準値		-		-		-		1.0		-		-		-		-

項目 月	n-ヘキサン 抽出物質		フェノール類		銅		亜鉛		溶解性鉄		溶解性マンガン		全クロム		カドミウム	
	mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L	
単位	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
区分	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	16	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
5月	18	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
6月	20	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.7	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
7月	20	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
8月	18	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.7	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
9月	16	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
10月	17	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
11月	16	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
12月	14	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
1月	18	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
2月	24	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.8	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
3月	24	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.7	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
最高	30	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	1.0	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
最低	12	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
平均	18	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
測定回数	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
放流基準値		鉱物油 5 動植物油 30		1		1		2		10		10		2		0.1

項目 月	1,1,2-トリクロロエタン		1,3-ジクロロプロペン		チウラム		シマジン		チオベンカルブ		ベンゼン		セレン		弗素	
	mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L	
区分	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
5月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
6月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
7月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
8月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
9月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
10月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
11月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
12月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
1月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
2月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
3月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
最高	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
最低	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
平均	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
測定回数	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
放流基準値		0.06		0.02		0.06		0.03		0.2		0.1		0.1		15

項目 月	ほう素		アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物		1,4-ジオキサン	
	mg/L		mg/L		mg/L	
区分	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	<1	<1	6.4	7.3	<0.05	<0.05
5月	<1	<1	7.0	7.6	<0.05	<0.05
6月	<1	<1	6.2	7.4	<0.05	<0.05
7月	<1	<1	6.4	7.0	<0.05	<0.05
8月	<1	<1	6.0	7.5	<0.05	<0.05
9月	<1	<1	6.8	7.1	<0.05	<0.05
10月	<1	<1	6.4	7.4	<0.05	<0.05
11月	<1	<1	7.2	8.2	<0.05	<0.05
12月	<1	<1	7.2	7.8	<0.05	<0.05
1月	<1	<1	7.6	8.7	<0.05	<0.05
2月	<1	<1	7.6	8.5	<0.05	<0.05
3月	<1	<1	7.8	8.2	<0.05	<0.05
最高	<1	<1	8.0	9.1	<0.05	<0.05
最低	<1	<1	5.2	5.8	<0.05	<0.05
平均	<1	<1	6.9	7.7	<0.05	<0.05
測定回数	24	24	24	24	24	24
放流基準値		230		100		0.5

備考

1. 数値は各月の平均値である。
2. 各月の透視度の平均は、測定結果が100度を超えた場合、“100度”として算出してある。
3. <0.0Xは報告下限値未満であることを示す。
4. 「最高」「最低」は年間の最高値最低値である。
5. 「平均」は月平均の平均値である。
6. 放流基準値の()内の数値は日間平均値を示す。
7. アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物については、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量

イ. 生物反応槽試験
1系-1

項目	水温 ℃	pH	MLDO mg/L	SV30 %	MLSS mg/L	SVI mL/g	MLVSS mg/L	有機分 %	Rr mg/L·h	Kr mg/g·h
4月	20.2	6.4	1.3	31	1820	170	1490	83	12	6.4
5月	22.1	6.4	1.1	37	1990	180	1650	82	12	6.0
6月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9月	26.8	6.5	8.0	25	1380	210	1160	80	11	7.6
10月	25.5	6.5	6.1	46	1730	260	1400	80	9	5.6
11月	23.1	6.5	6.8	48	1890	260	1600	82	10	5.4
12月	20.9	6.5	7.0	54	2000	270	1600	82	12	5.7
1月	18.9	6.4	6.1	54	2050	260	1700	83	10	5.2
2月	18.3	6.4	4.1	48	2170	230	1790	83	12	5.8
3月	18.8	6.3	4.4	39	2050	260	1700	83	10	6.9
最高	27.0	6.6	8.0	66	2310	300	1830	83	15	7.6
最低	17.6	6.2	0.9	20	1310	150	1160	80	8	4.7
平均	21.6	6.4	5.0	43	1900	230	1570	82	11	6.1
測定回数	161	161	68	161	68	68	35	35	17	17

1系-2

項目	水温 ℃	pH	MLDO mg/L	SV30 %	MLSS mg/L	SVI mL/g	MLVSS mg/L	有機分 %	Rr mg/L·h	Kr mg/g·h
4月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5月	23.4	6.4	2.2	26	1800	140	-	-	-	-
6月	24.2	6.4	1.7	34	1810	170	1480	82	13	7.1
7月	25.9	6.4	1.7	39	1710	220	1360	82	12	7.4
8月	27.5	6.4	2.0	64	1510	410	1190	80	10	6.7
9月	27.0	6.4	2.6	44	1630	270	1330	80	10	6.6
10月	25.6	6.4	4.4	49	1690	280	1380	81	10	6.0
11月	23.2	6.4	4.8	52	1770	300	1460	82	10	5.3
12月	20.9	6.4	5.4	57	1900	300	1590	83	10	5.0
1月	19.0	6.3	4.5	66	2070	320	1740	83	11	5.3
2月	18.4	6.3	3.0	58	2160	270	1780	83	13	6.0
3月	18.8	6.3	2.6	44	2070	320	1740	83	15	5.3
最高	28.2	6.5	6.1	78	2390	480	1940	84	15	7.5
最低	17.7	6.2	1.1	22	1140	140	1100	80	9	4.9
平均	23.1	6.4	3.2	48	1830	270	1510	82	11	6.1
測定回数	206	206	87	206	86	85	43	43	20	20

1系-3

項目	水温 ℃	pH	MLDO mg/L	SV30 %	MLSS mg/L	SVI mL/g	MLVSS mg/L	有機分 %	Rr mg/L·h	Kr mg/g·h
4月	20.3	6.3	1.4	27	2030	140	1640	81	12	5.6
5月	22.4	6.4	1.1	18	1910	90	1560	81	14	7.0
6月	24.2	6.4	1.0	19	1900	100	1560	81	12	6.4
7月	25.8	6.4	1.3	17	1760	100	1400	81	12	7.0
8月	27.5	6.4	2.3	16	1580	100	1240	80	12	7.4
9月	27.0	6.4	2.0	16	1580	100	1260	80	11	6.9
10月	25.5	6.4	2.0	16	1580	100	1260	80	10	6.8
11月	23.2	6.4	2.2	16	1770	90	1420	80	10	5.8
12月	20.9	6.4	1.4	19	2000	90	1640	82	11	5.5
1月	19.1	6.3	1.1	20	1990	100	1620	82	12	5.5
2月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最高	28.1	6.5	3.9	32	2140	160	1770	83	14	7.6
最低	18.7	6.3	0.7	14	1460	80	1200	78	10	5.4
平均	23.6	6.4	1.6	18	1810	100	1460	81	11	6.4
測定回数	201	201	80	201	84	83	43	43	20	20

1系-4

項目	水温	pH	MLDO	SV30	MLSS	SVI	MLVSS	有機分	Rr	Kr
	℃									
4月	20.3	6.3	3.0	24	1940	120	1580	82	12	6.2
5月	22.3	6.3	1.7	17	1830	90	1500	82	14	7.3
6月	24.2	6.4	1.8	18	1860	100	1530	81	12	6.4
7月	25.8	6.4	1.4	17	1720	100	1400	81	12	7.4
8月	27.4	6.4	1.3	17	1620	100	1290	80	12	7.2
9月	27.0	6.4	1.6	17	1660	100	1300	79	10	6.8
10月	25.5	6.4	3.6	17	1580	100	1260	80	10	6.8
11月	23.2	6.4	3.6	17	1820	90	1470	81	12	6.2
12月	20.9	6.4	4.4	19	1990	90	1630	81	10	5.2
1月	18.9	6.3	3.4	20	2050	100	1640	83	11	5.4
2月	18.3	6.3	2.4	21	2320	90	1920	83	14	5.6
3月	18.8	6.3	3.4	20	2050	100	1640	83	11	5.4
最高	28.1	6.5	4.8	27	2410	140	2000	83	16	7.5
最低	17.6	6.2	1.0	12	1440	70	1140	79	9	4.8
平均	22.7	6.4	2.6	19	1870	100	1510	81	12	6.3
測定回数	244	244	103	244	102	101	52	52	24	24

2系-1

項目	水温	pH	MLDO	SV30	MLSS	SVI	MLVSS	有機分	Rr	Kr
	℃									
4月	20.3	6.3	1.6	81	2200	370	1790	82	11	5.0
5月	22.3	6.3	1.3	60	2040	300	1680	82	14	6.6
6月	24.1	6.4	1.4	47	2010	240	1630	82	12	6.3
7月	25.7	6.4	1.2	47	1970	230	1590	81	14	6.8
8月	27.4	6.4	1.0	52	1750	300	1400	80	12	7.0
9月	27.0	6.4	1.3	39	1850	220	1440	80	12	6.7
10月	25.5	6.3	2.1	26	1710	150	1410	82	10	6.1
11月	23.1	6.4	3.6	30	1860	160	1530	82	10	5.3
12月	20.9	6.3	3.2	32	1950	160	1620	83	12	5.9
1月	18.9	6.2	2.7	41	2100	180	1730	84	11	5.5
2月	18.3	6.3	1.9	56	2380	230	1990	83	11	4.6
3月	18.8	6.3	1.9	44	2100	180	1730	84	11	5.5
最高	28.1	6.5	4.0	87	2440	390	2040	84	15	7.3
最低	17.6	6.2	0.8	20	1640	120	1330	79	10.0	4.5
平均	22.7	6.3	1.9	46	1990	230	1630	82	12	5.9
測定回数	244	244	103	244	102	101	52	52	24	24

- 1 数値は各月の平均値である。
2 「最高」「最低」は年間の最高値最低値である。
3 「平均」は月平均値の平均値である。

ウ. 脱水汚泥試験

(ア)含有量試験

項目 月	全窒素	全りん	含水率	強熱減量	発熱量
単位	mg/g-乾	mg/g-乾	%	%	J/g
5月	52	17	73.0	86.5	-
8月	55	18	73.3	87.4	19000.0
11月	52	18	74.8	86.9	19000.0
2月	52	16	74.2	87.6	-
最高	55	18	74.8	87.6	19000
最低	52	16	73.0	86.5	19000
平均	53	17	73.8	87.1	19000
測定回数	4	4	4	4	2

備考

1. <0.0Xは報告下限値未満であることを示す。

(イ)溶出試験

項目 月	アルキル 水銀	総水銀	カドミウム	鉛	有機りん	六価 クロム	ひ素	全シアン	ポリ塩化 ビフェニル	トリクロ エチレン	テトラクロ エチレン
単位	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
5月	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	0.02	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
8月	検出せず	<0.0005	<0.01	0.02	<0.1	<0.05	<0.01	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
11月	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	<0.01	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
2月	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	0.03	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
最 高	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	0.03	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
最 低	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	0.01	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
平 均	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	0.02	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
測定回数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

項目 月	ジクロロメタン	四塩化 炭素	1,2- ジクロロエタン	1,1- ジクロロエチレン	シス-1,2- ジクロロエチレン	1,1,1- トリクロロエタン	1,1,2- トリクロロエタン	1,3-ジクロロ プロパン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ
単位	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
5月	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
8月	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
11月	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
2月	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
最 高	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
最 低	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
平 均	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
測定回数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

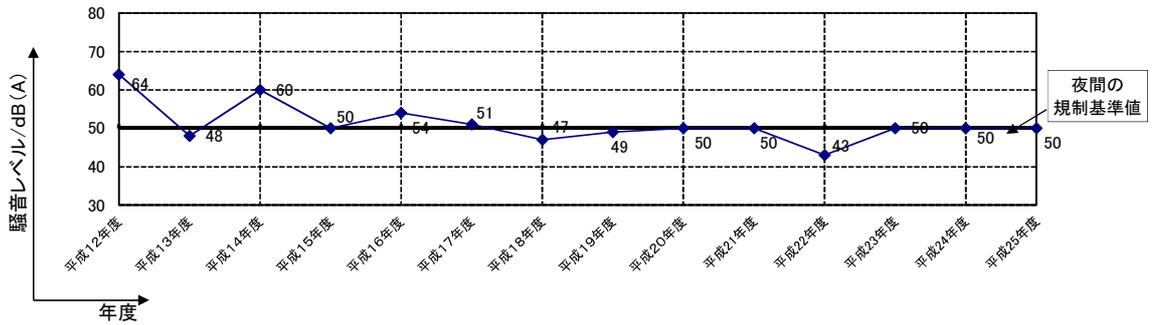
項目 月	ベンゼン	セレン	1,4-ジオキサソ
単位	mg/L	mg/L	mg/L
5月	<0.01	<0.01	<0.05
8月	<0.01	<0.01	<0.05
11月	<0.01	<0.01	<0.05
2月	<0.01	<0.01	<0.05
最 高	<0.01	<0.01	<0.05
最 低	<0.01	<0.01	<0.05
平 均	<0.01	<0.01	<0.05
測定回数	4	4	4

備考

1. <0.0Xは報告下限値未満であることを示す。

(12) 周辺環境調査(松阪浄化センター)

ア 騒音調査 (夜間)



(備考)

- 各年度における最高値(◆)を表示。
(3地点×3区分×4回/年分)
- 三重県生活環境の保全に関する条例の「その他の地域」に該当するため夜間規制基準の50dBを基準線として表示した。
- 最高値は、春から夏の時期の虫等の鳴き声による影響が大きい。

イ 悪臭調査

(ア) 臭覚測定

項目	年度													
	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
臭気指数	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	15	12	< 10	< 10
臭気濃度	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	30	16	< 10	< 10
臭気強度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(備考)

- 各年度における最高値を表示(7地点×4回/年)。
- 平成22年度及び23年度は、草の臭いの影響による臭気が臭気指数及び臭気濃度として表れている。

(イ) 機器試験

(単位:ppm)

項目	年度													
	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
アンモニア	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	0.08	< 0.05
メチルメルカプタン	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
硫化水素	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
硫化メチル	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
二硫化メチル	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001

(備考)

- 各年度における最高値を表示(7地点×4回/年)。
- 他に放流水中の悪臭物質試験も実施しているがすべて報告下限値未満であった。

ウ 水質調査
生活環境項目

(単位:表示の無いものはmg/L)

項目	年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
透明度 (m)		1.4	1.4	1.5	0.5	0.5	2.3	1.5	3.8	1.8	0.9	0.5	2.0	0.8	0.4
pH (-)		8.1~8.6	7.9~8.2	8.0~8.3	8.0~8.4	7.5~8.3	8.0~8.3	8.0~8.2	8.0~8.3	7.9~8.5	7.8~8.4	7.6~8.7	8.0~8.5	7.9~8.4	7.7~8.2
溶存酸素		7.0~11	6.8~10	6.9~11	6.0~12	6.7~9.4	5.4~10	7.1~10	7.6~9.4	6.9~9.8	6.3~10	6.0~12	7.3~11	6.3~10	4.3~10
COD		6.0	8.6	4.5	4.2	4.5	4.2	3.3	3.6	4.6	4.0	3.6	4.9	3.7	3.9
全窒素		0.79	0.56	0.49	0.83	0.82	0.53	0.95	0.71	1.1	1.2	1.0	1.0	0.79	1.3
全りん		0.092	0.15	0.070	0.074	0.098	0.073	0.062	0.056	0.071	0.17	0.14	0.076	0.11	0.26
n-ヘキサン抽出物質		N.D.													
塩化物イオン		16,000	18,000	21,000	18,000	21,000	17,000	18,000	18,000	19,000	18,000	18,000	16,000	18,000	19,000
陰イオン界面活性剤		< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
大腸菌群数(MPN/100mL)		23	49	46	350	5,400	1,100	170	240	170	3,500	16,000	220	3,300	2,400

(備考)

1. 放流口最寄地点における各年度の最高値。ただし、透明度は最低値、pH、溶存酸素は範囲を表示。
(調査地点は合計6地点で、それぞれ年6回実施。)
2. 「N.D.」とは「検出せず」のこと。
3. 他に健康項目の調査を実施している。
4. 津・松阪地先海域はB類型に、全窒素・全りんについては、伊勢湾(二)としてII類型にあてはめられている。

エ 底質調査
乾泥あたり含有量

(単位:表示の無いものはmg/kg)

項目	年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
C O D (mg/g)		24	27	9	9	15	19	7	40	26	24	34	34	17	11
n-ヘキサン抽出物質		2,100	1,100	<50	<50	<50	220	400	1,300	1,600	690	1,100	1,100	770	1,300
カドミウム		< 0.1	< 0.1	0.2	0.2	0.1	< 0.1	< 0.1	0.1	0.3	0.1	< 0.1	0.2	0.2	< 0.1
全シアン		< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
鉛		18	17	23	25	23	27	14	21	27	24	15	23	23	31
六価クロム		< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
砒素		3.7	3	10	17	9.2	11	8.9	9	3.6	9.5	8.9	9.8	10	7.4
総水銀		0.69	0.80	0.77	0.67	0.70	0.80	0.60	0.62	0.64	0.75	0.45	0.32	0.50	0.45
アルキル水銀		< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
ポリ塩化ビフェニル		< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
全窒素 (mg/g)		1.7	1.5	1.4	0.2	1.7	0.1	1.4	1.9	0.3	1.6	1.9	2.1	1.8	1.6
全りん (mg/g)		0.74	0.72	0.57	0.60	0.40	0.30	0.80	0.70	0.20	0.70	1.0	0.6	0.7	0.7
硫化物 (mg/g)		0.80	0.88	3.16	0.26	0.55	0.36	0.07	0.64	1.09	0.46	0.39	0.28	0.72	2.60
含水率 (%)		51.8	45.9	39.1	39.3	42.8	50.0	39.2	44.9	52.2	41.6	47.9	50.0	46.0	43.9
強熱減量 (%)		9.0	8.1	16.8	9.7	8.5	8.7	7.3	9.8	8.7	9.1	11.1	13.0	9.0	8.7

(備考)

1. 放流口最寄地点における調査結果 (1地点×1回/年)
2. 他に溶出試験を実施しているが、すべて報告下限値未満であった。